

【作品2】 夏の日差しを受けて育つ

ヒマワリ



■レッスン内容

- Word の図形機能に用意されている図形を組み合わせることで「ヒマワリ」のイラストを描く方法について学習します。
- イラストの描画には、Word で図形描画を行うために用意されている「描画キャンバス」を使用します。

■前提となる知識

- Word の基本操作（Word の起動と終了、ファイルの保存など）ができることを前提としています。

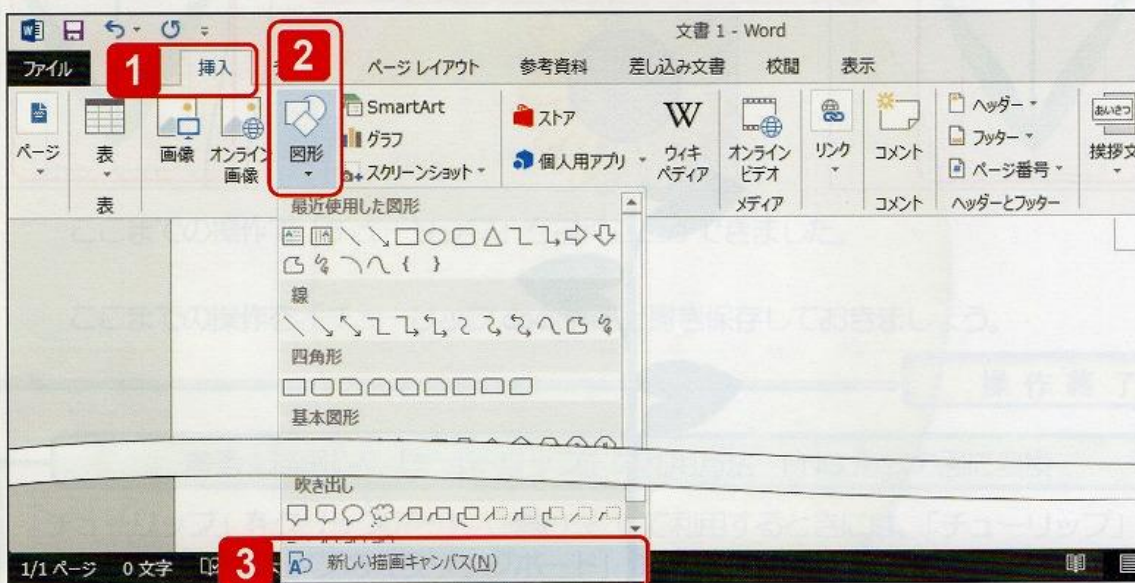
Step 1 ヒマワリの「茎」を描きます。

操作手順の解説は、Word を起動して白紙の文書を開いた時点からの開始となります。

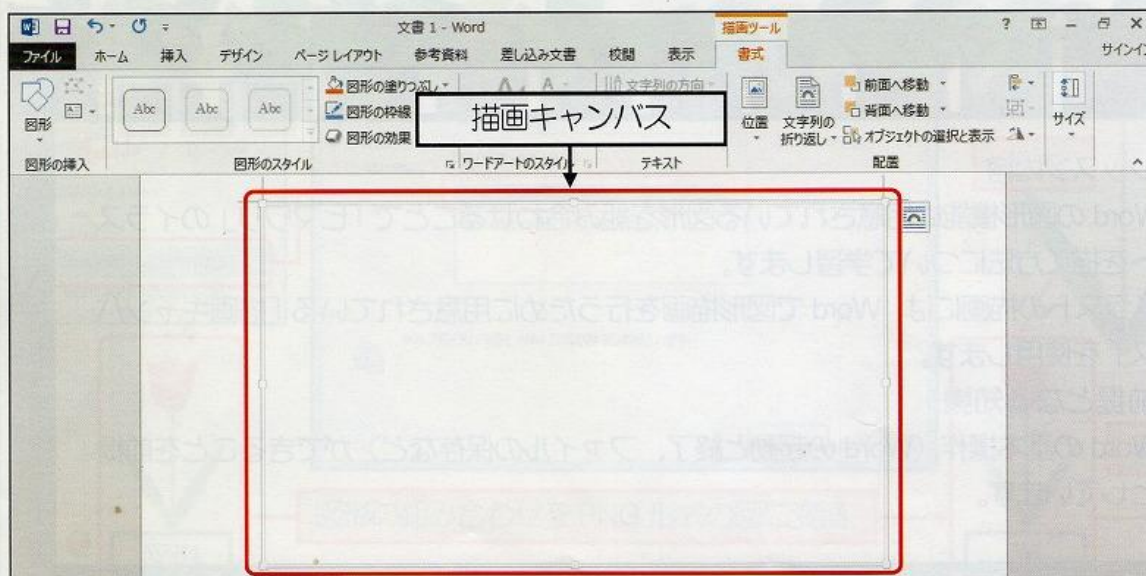


操作開始

- 1 [挿入] タブをクリックします。
- 2 [図] グループにある [図形の作成] をクリックします。
- 3 表示される図形の一覧メニューの [新しい描画キャンバス] をクリックします。



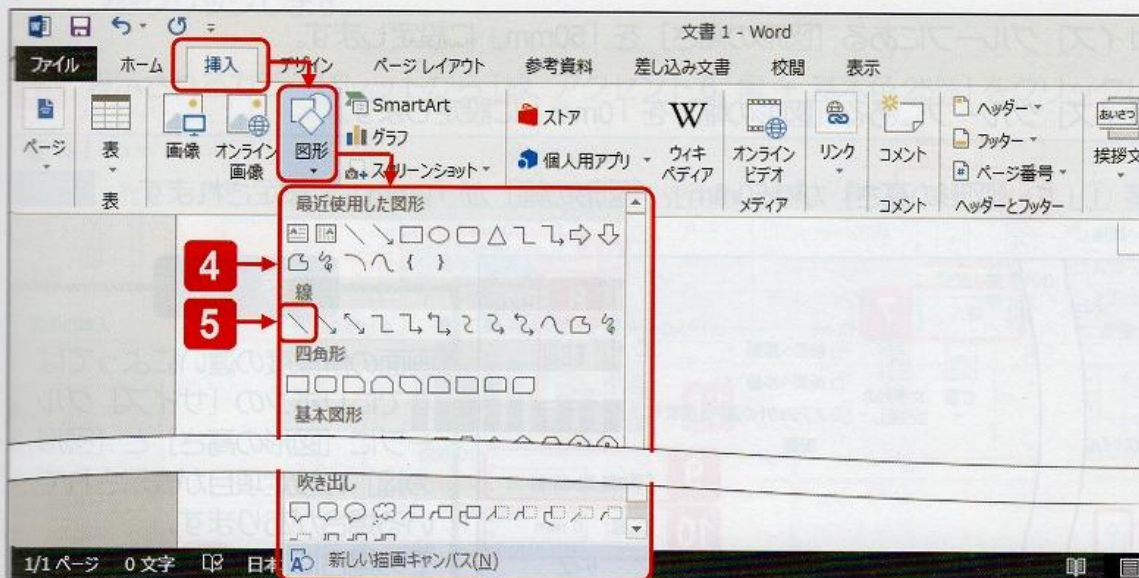
編集ウィンドウに描画キャンバスが表示されます。これ以降の操作は、すべて描画キャンバス内で行います。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

4 1 から 2 までと同様の操作で図形の一覧メニューを表示します。

5 表示される図形の一覧メニューの「線」セクションにある「直線」をクリックします。

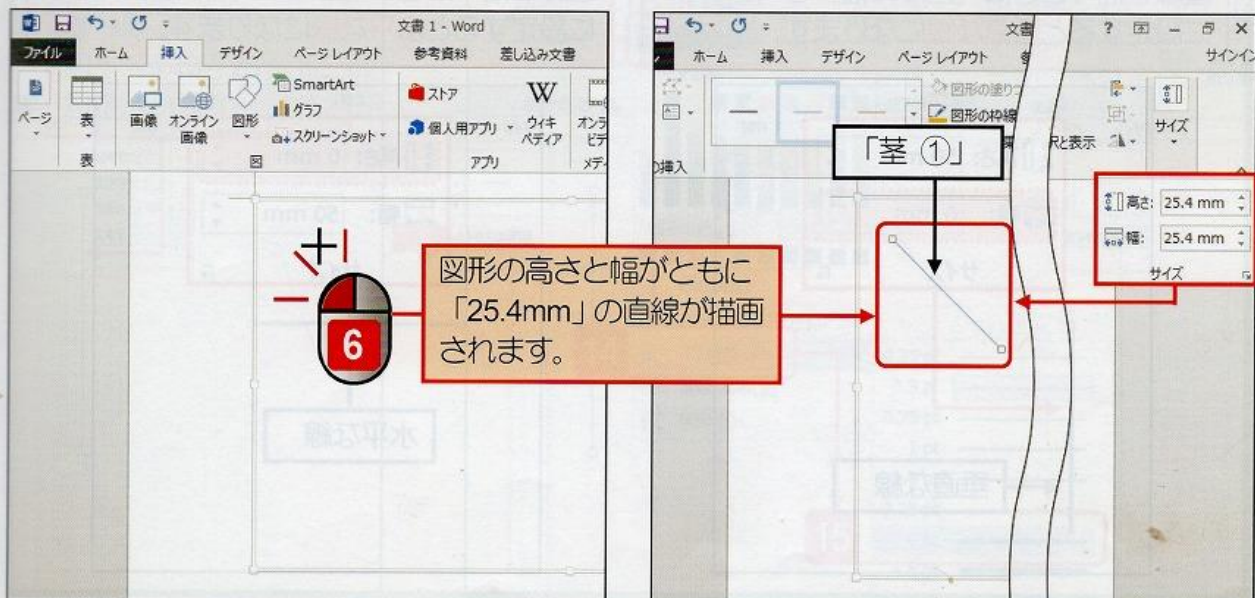


6 描画キャンパスの左上端でクリックします。

図形の高さと幅がともに「25.4mm」の「直線」が描画されます。図形の枠線の色や太さは既定のままでかまいません。これを「茎 ①」とします。

操作のポイント

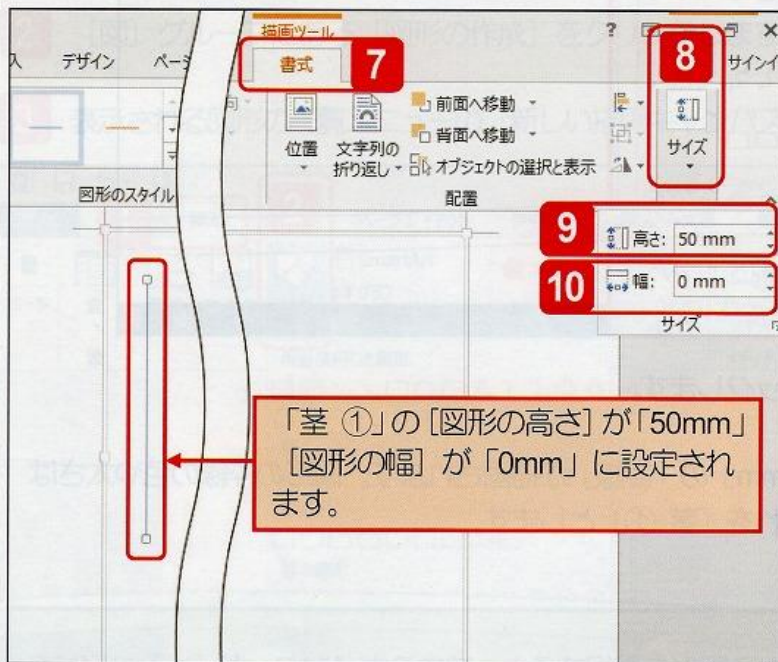
「図形」機能の図形の一覧メニューから図形を選択すると、マウスポインターが「×」の形になります。描画キャンバス内でクリックすると、「直線」の場合は図形の高さと幅がともに「25.4mm」の直線が描画されます。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

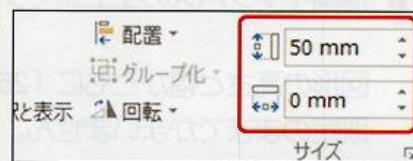
- 7 「茎 ①」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 8 [サイズ] をクリックして [サイズ] グループを表示します。
- 9 [サイズ] グループにある [図形の高さ] を「50mm」に設定します。
- 10 [サイズ] グループにある [図形の幅] を「0mm」に設定します。

「茎 ①」の [図形の高さ] が「50mm」、[図形の幅] が「0mm」に設定されます。



参考

画面の解像度の違いによってはすでにリボンの [サイズ] グループに [図形の高さ] と [図形の幅] の設定項目が表示されている場合があります。その場合には、8 の操作は必要ありません。

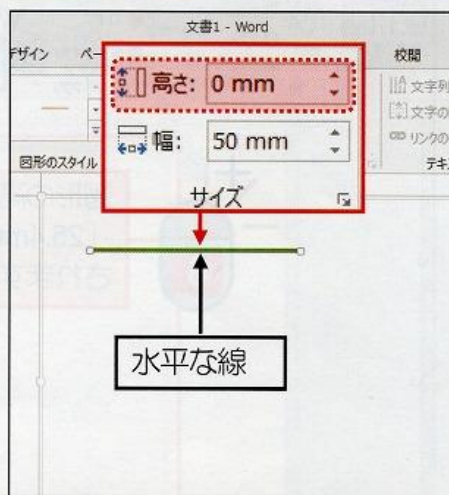
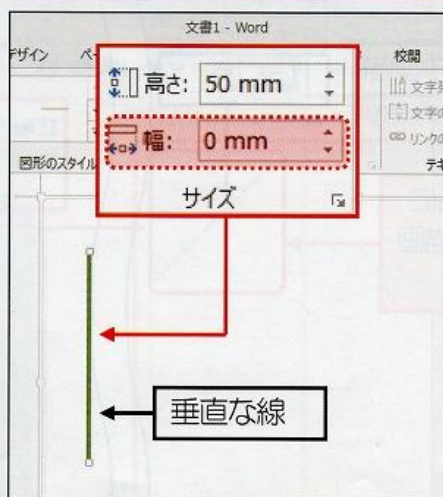


参考

直線における [図形の高さ] と [図形の幅] について

直線を描くときに [図形の幅] を「0mm」に設定すると**垂直な線**になります。

直線を描くときに [図形の高さ] を「0mm」に設定すると**水平な線**になります。



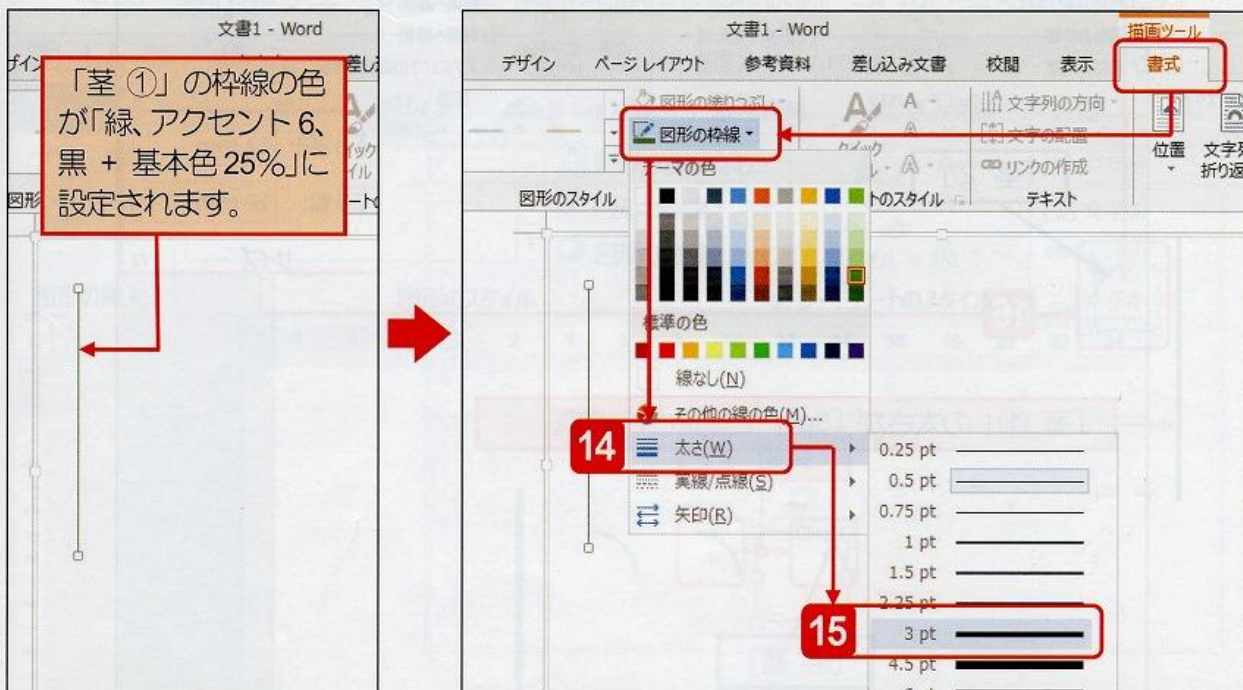
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

- 11 「茎 ①」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 12 [図形のスタイル] グループにある [図形の枠線] の右端にある [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。
- 13 表示されるカラーパレットから [緑、アクセント 6、黒 + 基本色 25%] をクリックします。



「茎 ①」の枠線の色が「緑、アクセント 6、黒 + 基本色 25%」に設定されます。

- 14 「茎 ①」が選択されている状態で、11 から 12 までと同様の操作で [図形の枠線] のカラーパレットを表示して [太さ] をポイントします。
- 15 表示されるメニューから [3pt] をクリックします。



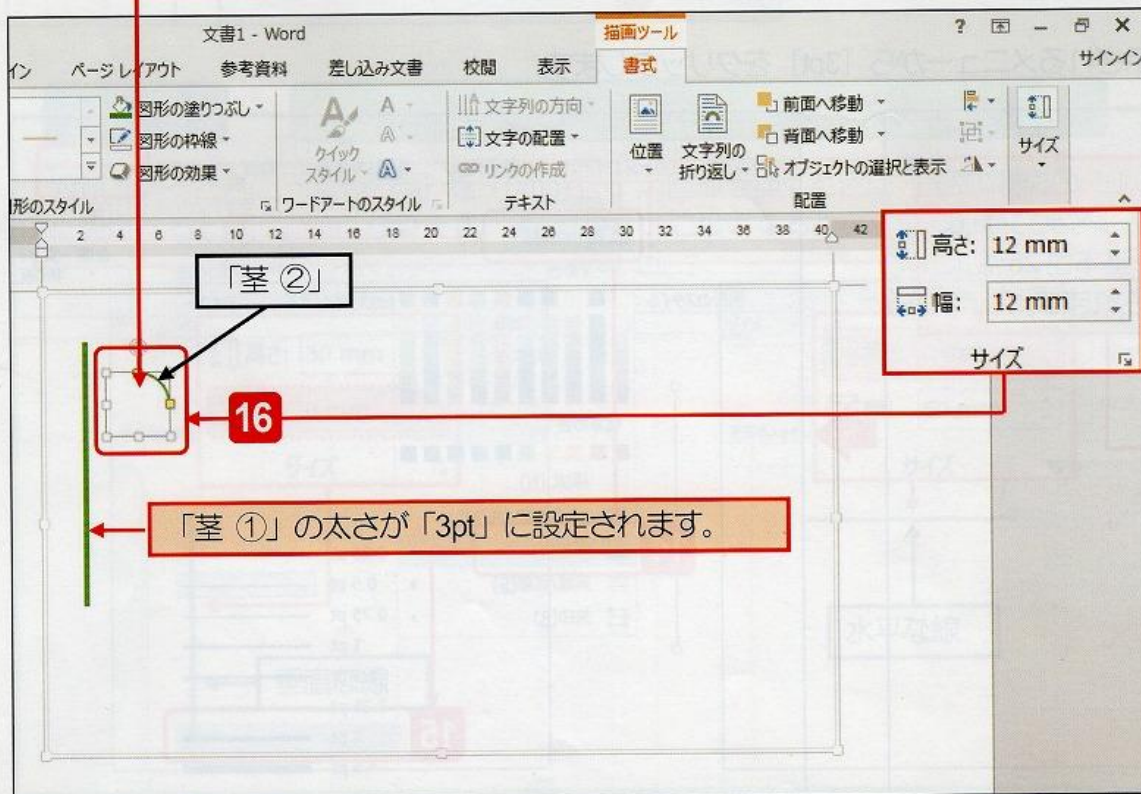
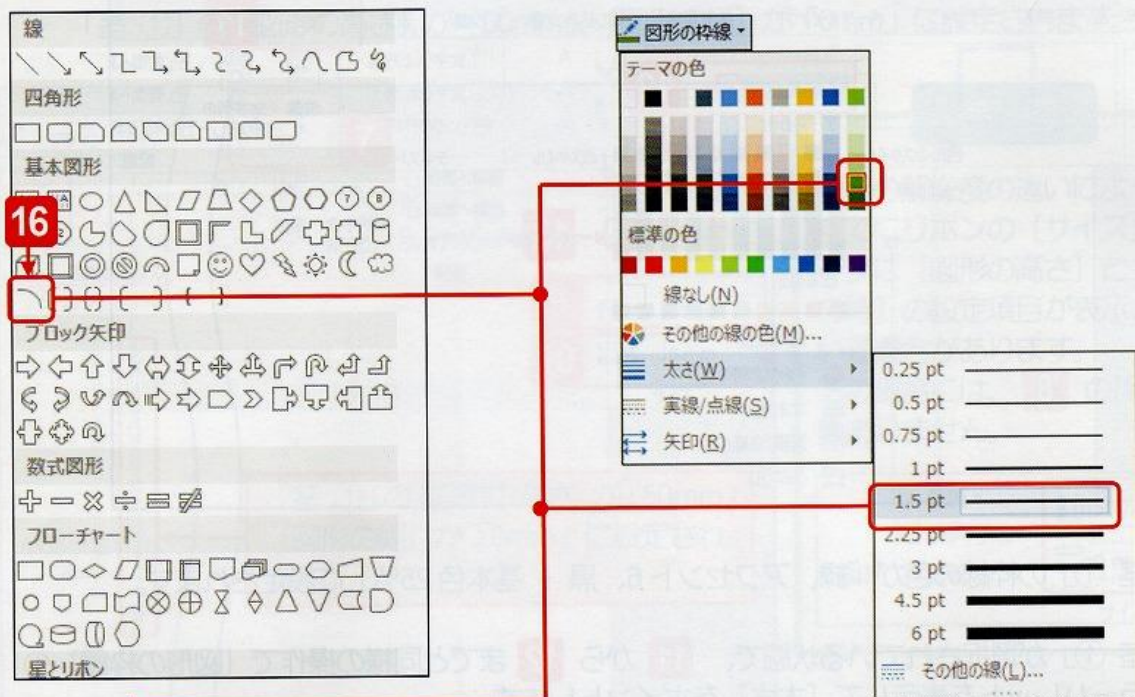
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

「茎 ①」の太さが「3pt」に設定されます。

16 「茎 ①」の右横に **4** から **15** までと同様の操作で、[基本図形] セクションにある [円弧] を使用して、次の設定の円弧を描きます。これを「茎 ②」とします。

[サイズ] - [図形の高さ] : 12mm [図形の幅] : 12mm

[図形の枠線] - [枠線の色] : 緑、アクセント 6、黒 + 基本色 25% [太さ] : 1.5pt

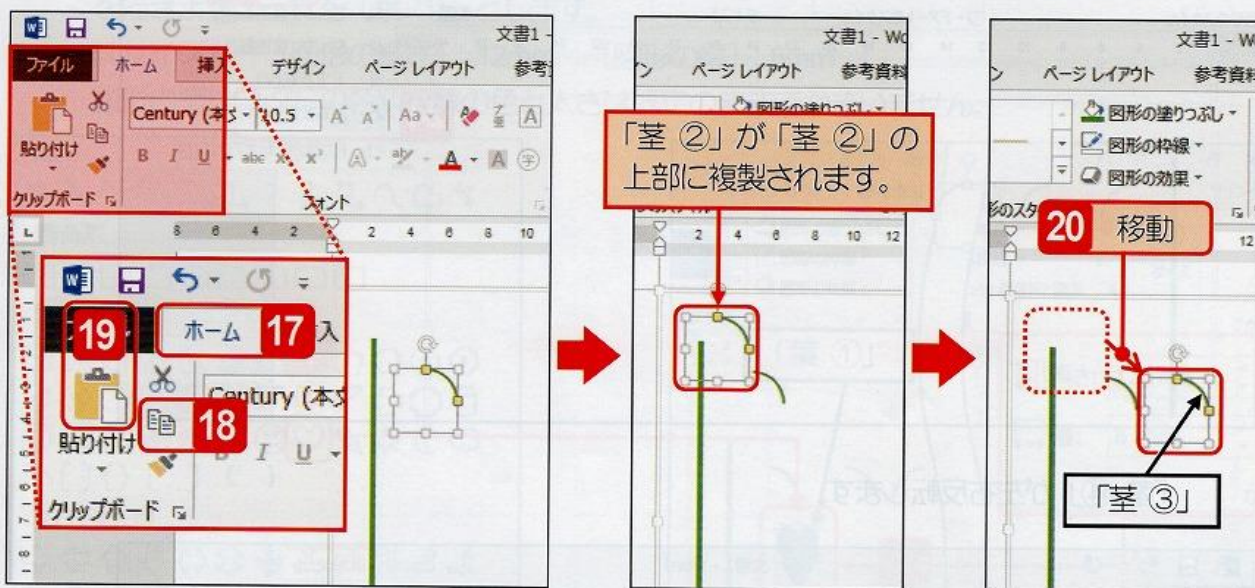


複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

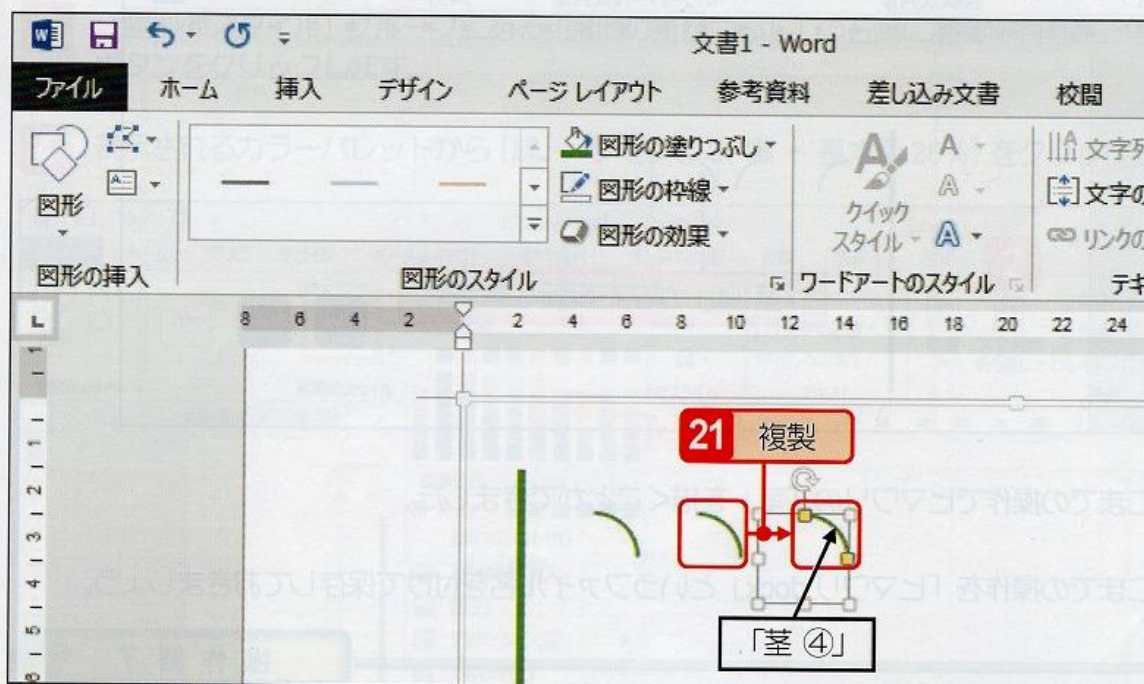
- 17 「茎 ②」が選択されている状態で、[ホーム] タブをクリックします。
- 18 [クリップボード] グループにある [コピー] をクリックします。
- 19 [クリップボード] グループにある [貼り付け] のアイコンをクリックします。

「茎 ②」が「茎 ②」の上部に複製されます。

- 20 複製した「茎②」を「茎 ②」の右横に移動します。これを「茎 ③」とします。



- 21 「茎 ③」が選択されている状態で、17 から 19 までと同様の操作で「茎 ③」を複製した後、複製した「茎 ③」を「茎 ③」の右横に移動します。これを「茎 ④」とします。

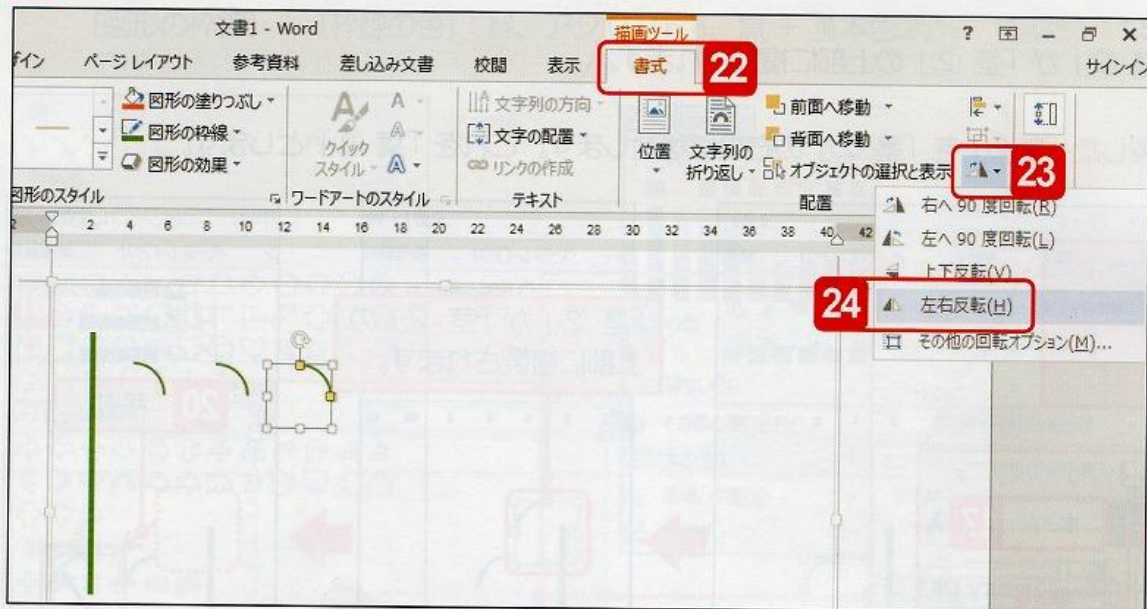


複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

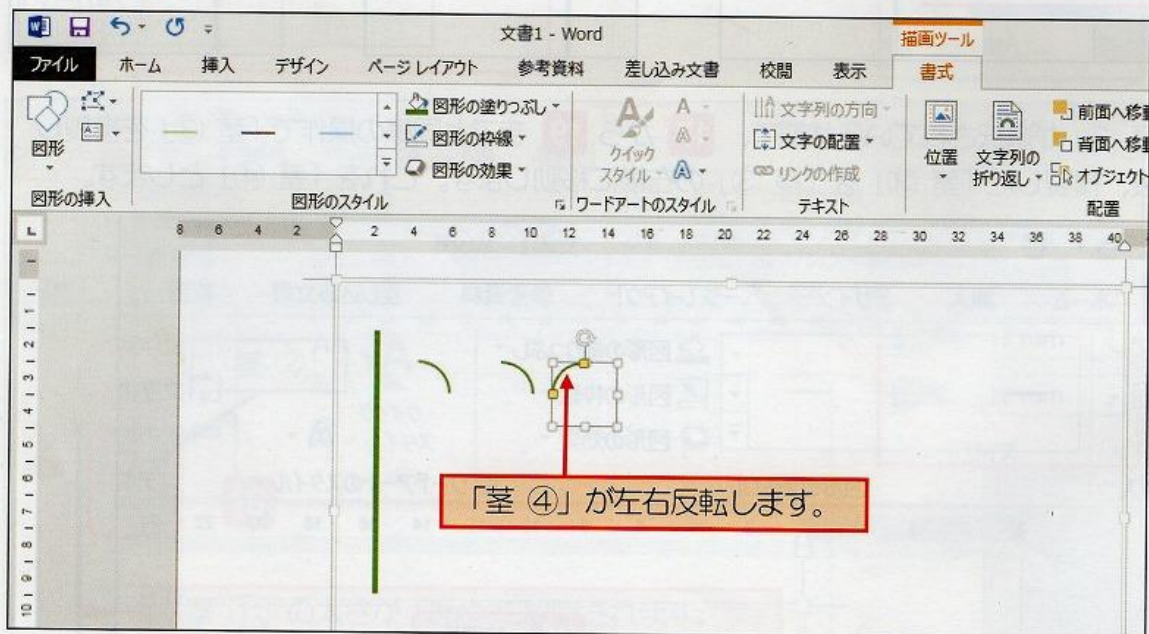
22 「茎 ④」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。

23 [配置] グループにある [オブジェクトの回転] をクリックします。

24 表示されるメニューから [左右反転] をクリックします。



「茎 ④」が左右反転します。



ここまでの操作でヒマワリの「茎」を描くことができました。

ここまでの操作を「ヒマワリ.docx」というファイル名を付けて保存しておきましょう。

操作終了



Step 2 ヒマワリの「葉」を描きます。

Step 1 で学習した図形の描き方をもとにヒマワリの「葉」を描いていきましょう。
なお、Step 1 で解説済みの図形描画については、設定内容と操作結果のみを記述しています。

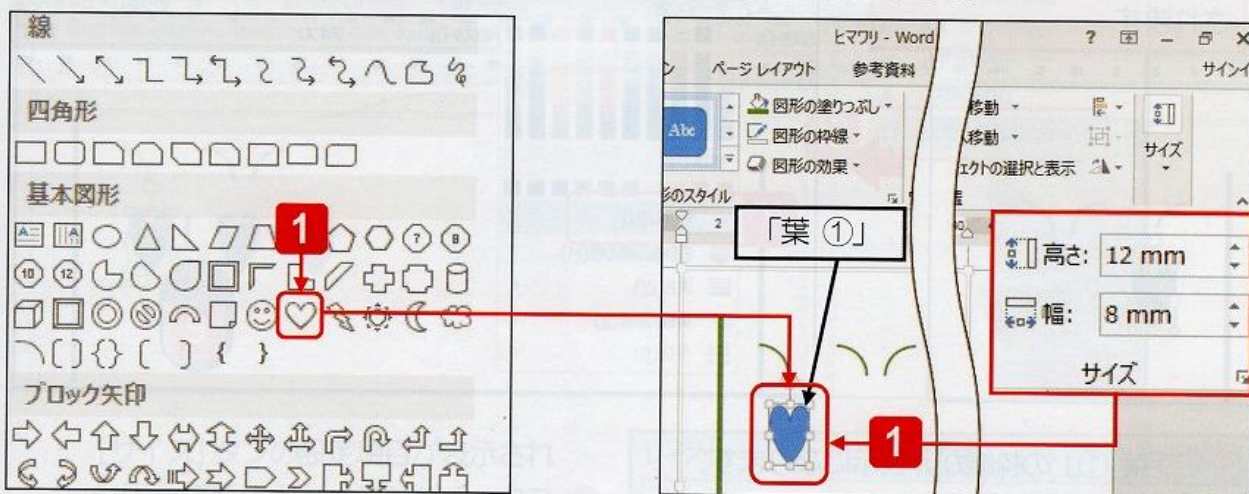


操作開始

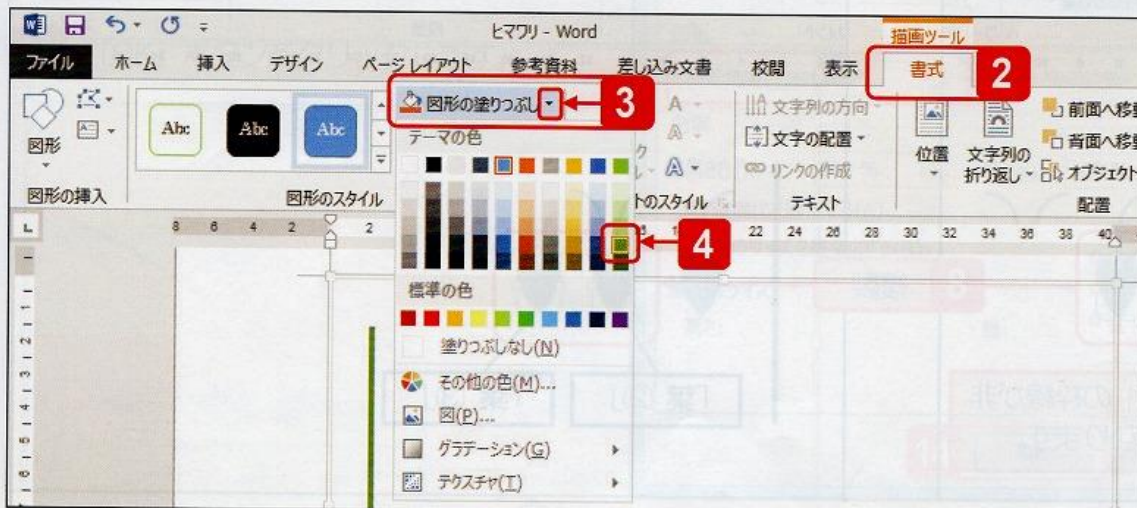
- 1 「茎 ①」の下部に [基本図形] セクションにある [ハート] を使用して、次の設定のハートを描きます。これを「葉 ①」とします。

[サイズ] - [図形の高さ] : 12mm [図形の幅] : 8mm

図形の塗りつぶしの色や枠線の色と太さは既定のままかまいません。



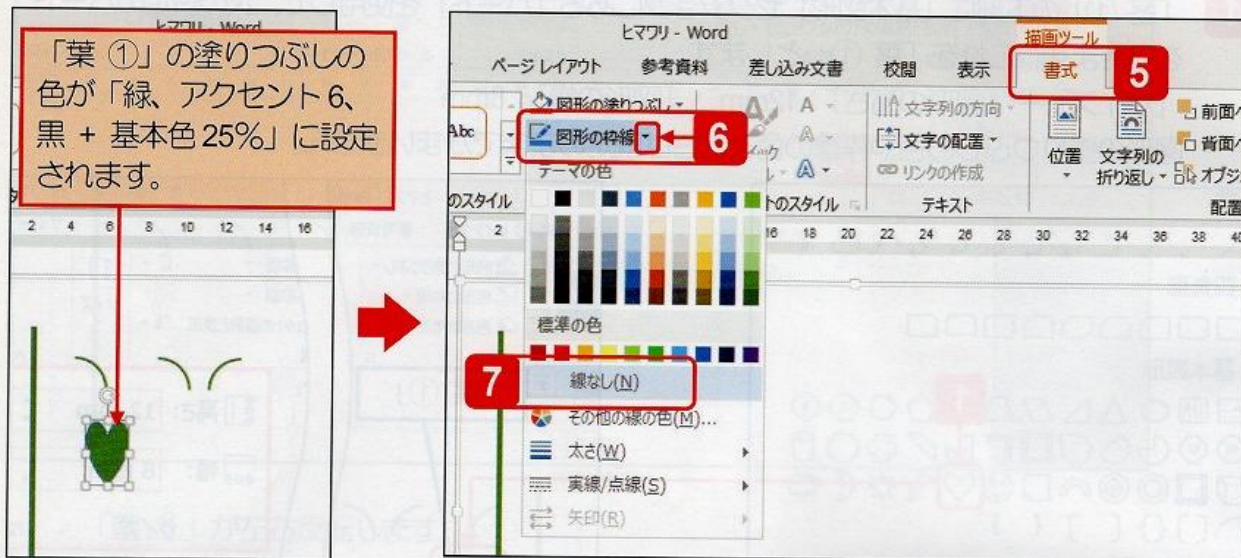
- 2 「葉 ①」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 3 [図形のスタイル] グループにある [図形の塗りつぶし] の右端にある [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。
- 4 表示されるカラーパレットから [緑、アクセント 6、黒 + 基本色 25%] をクリックします。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

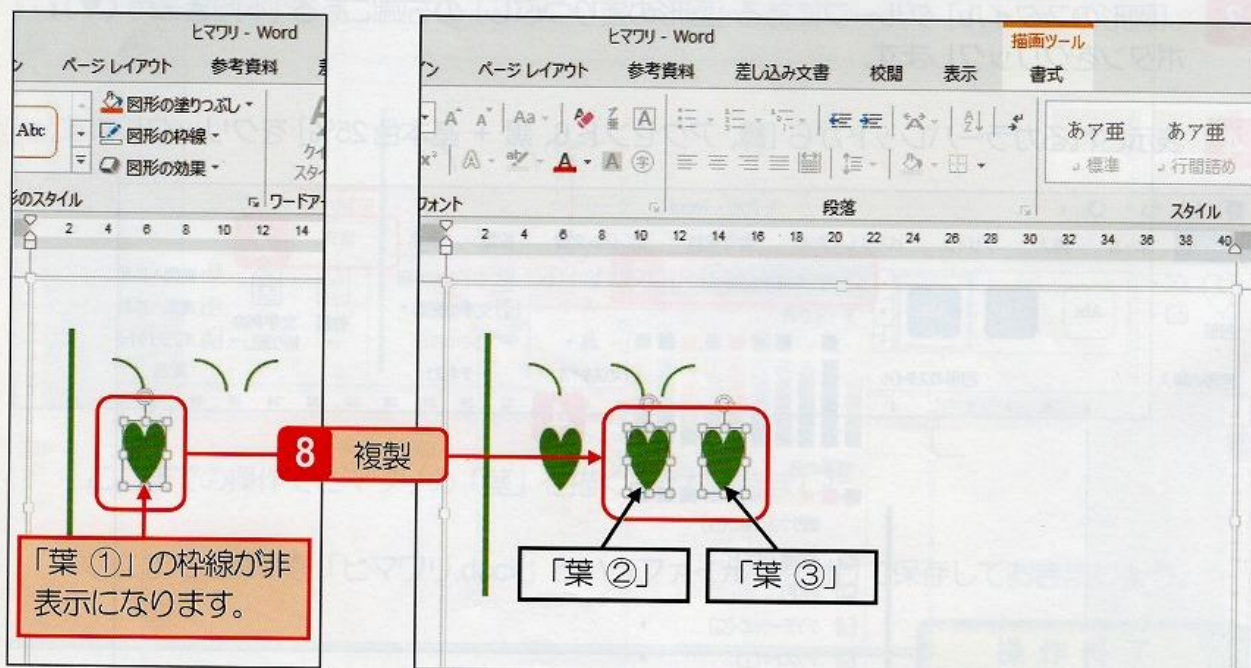
「葉 ①」の塗りつぶしの色が「緑、アクセント6、黒 + 基本色 25%」に設定されます。

- 5 「葉 ①」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 6 [図形のスタイル] グループにある [図形の枠線] の右端にある [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。
- 7 表示されるカラーパレットから [線なし] をクリックします。



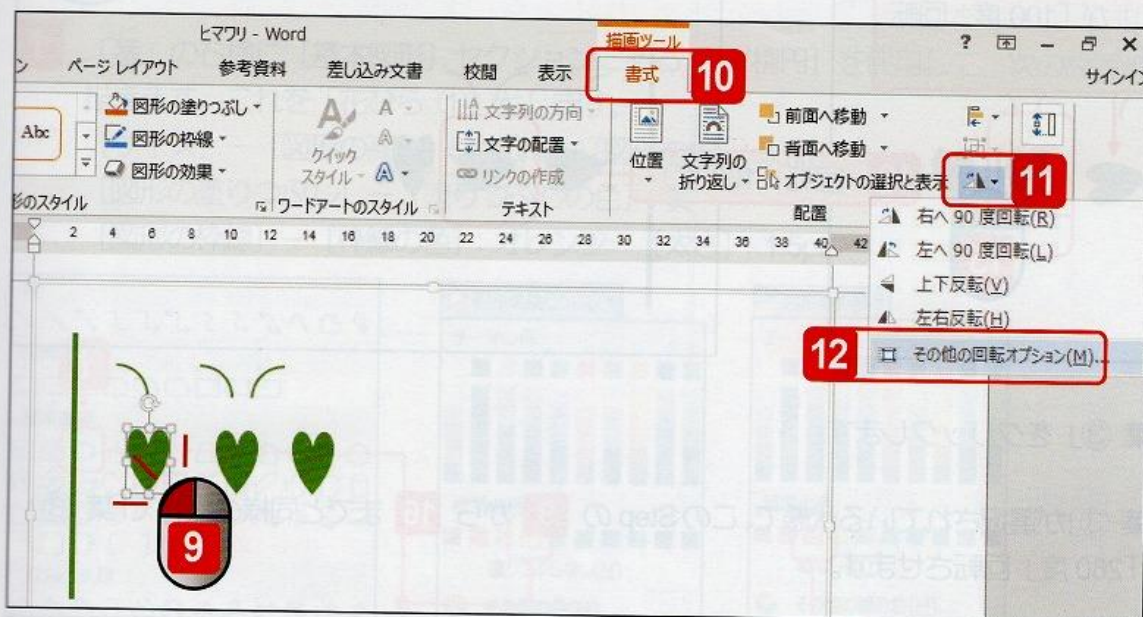
「葉 ①」の枠線が非表示になります。

- 8 「葉 ①」が選択されている状態で、Step 1 の 17 から 19 までと同様の操作で「葉 ①」を2個複製し、「葉 ①」の右横に配置します。それぞれ「葉 ②」、「葉 ③」とします。



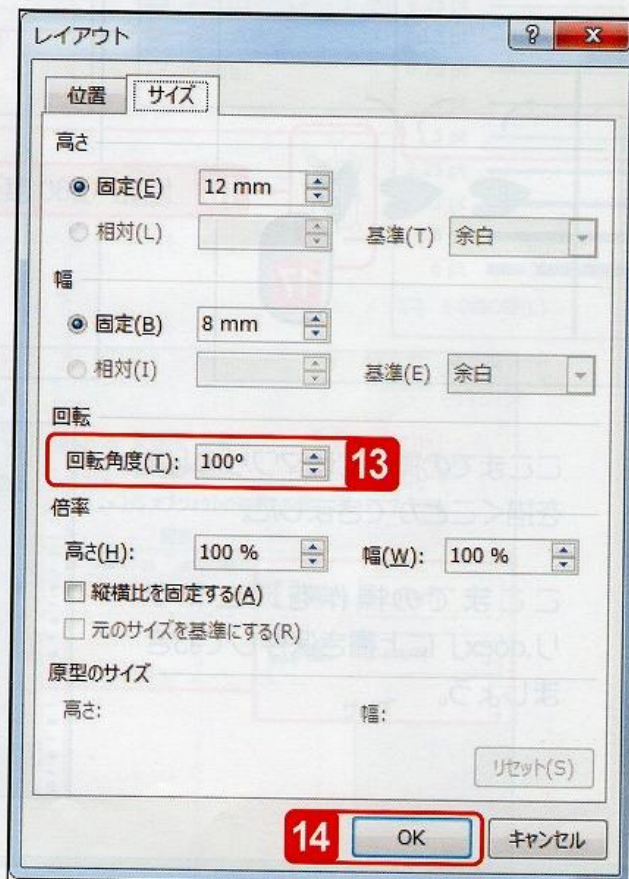
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

- 9 「葉 ①」をクリックします。
- 10 「葉 ①」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 11 [配置] グループにある [オブジェクトの回転] をクリックします。
- 12 表示されるメニューから [その他の回転オプション] をクリックします。



[サイズ] タブの設定項目が表示された [レイアウト] ダイアログボックスが表示されます。

- 13 [回転] セクションにある [回転角度] の数値ボックスに「100」と入力します。(角度の単位「°」は自動的に付加されます。)
- 14 [OK] ボタンをクリックします。

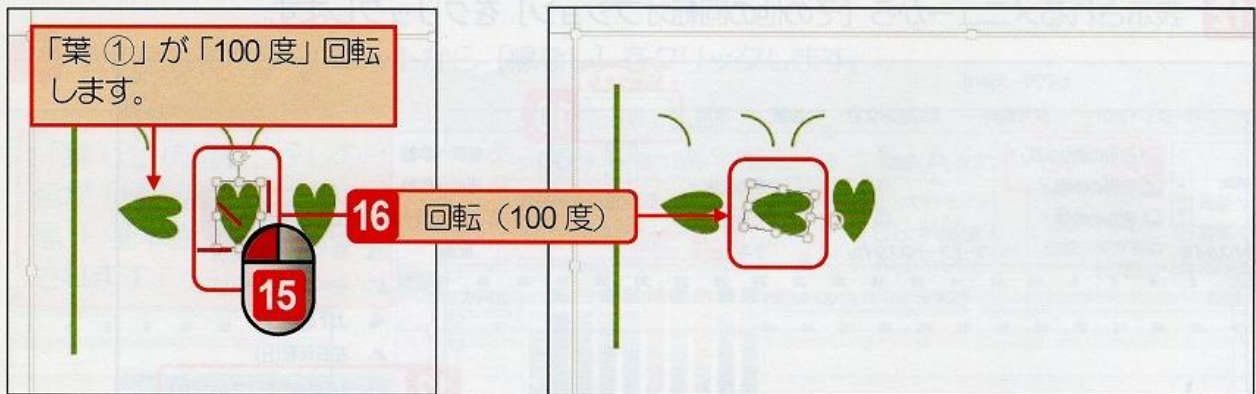


複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

「葉 ①」が「100度」回転します。

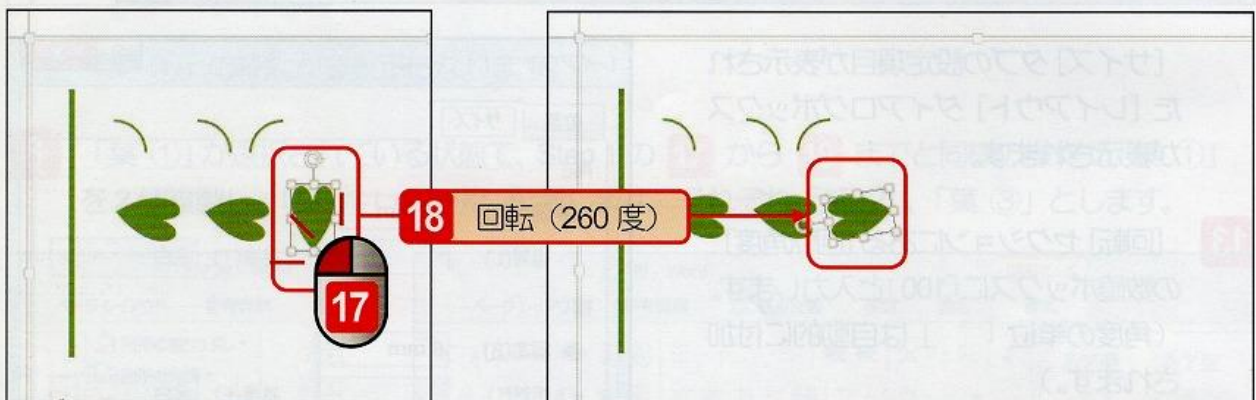
15 「葉 ②」をクリックします。

16 「葉 ②」が選択されている状態で、このStepの **9** から **14** までと同様の操作で「葉 ②」を「100度」回転させます。



17 「葉 ③」をクリックします。

18 「葉 ③」が選択されている状態で、このStepの **9** から **16** までと同様の操作で「葉 ③」を「260度」回転させます。



ここまでの操作でヒマワリの「葉」を描くことができました。

ここまでの操作を「ヒマワリ.docx」に上書き保存しておきましょう。



操作終了



Step 3 ヒマワリの「花」を描きます。

Step 1 と 2 で学習した図形の描き方をもとにヒマワリの「花」を描いていきましょう。
なお、Step 1 と 2 で解説済みの図形描画については、設定内容と操作結果のみを記述しています。

操作開始

- 1 「茎」の右横に [基本図形] セクションにある [円/楕円] を使用して、次の設定の楕円を描きます。これを「花びら ①」とします。

[サイズ] - [図形の高さ] : 12mm [図形の幅] : 3mm

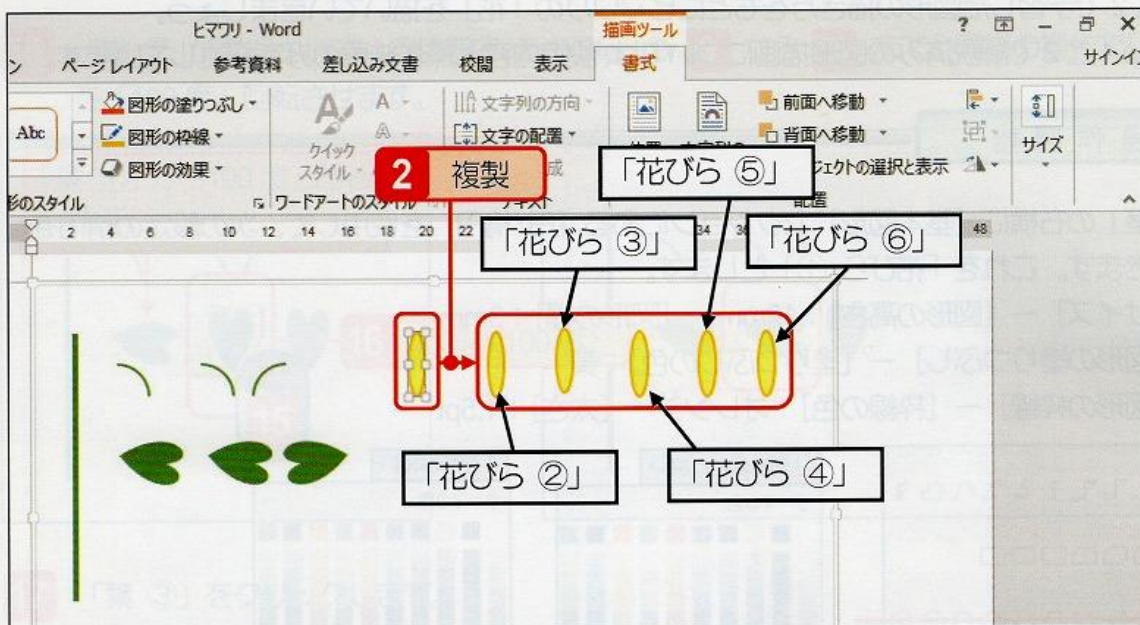
[図形の塗りつぶし] - [塗りつぶしの色] : 黄

[図形の枠線] - [枠線の色] : オレンジ [太さ] : 1.5pt

The image shows a Microsoft Word interface with several panels. At the top, there are three panels for shape settings: '図形の塗りつぶし' (Shape Fill) with '標準の色' (Standard Colors) and '塗りつぶしなし(N)' (No Fill) options; '図形の枠線' (Shape Outline) with '標準の色' (Standard Colors) and '線なし(N)' (No Outline) options; and a '線' (Line) panel with a list of line thicknesses (0.25 pt to 6 pt) where '1.5 pt' is selected. Below these is the '図形ツール' (Shape Tools) ribbon, showing '図形の塗りつぶし' (Shape Fill) set to yellow, '図形の枠線' (Shape Outline) set to orange, and '図形の効果' (Shape Effects) set to none. The 'サイズ' (Size) section of the ribbon shows '高さ' (Height) set to 12 mm and '幅' (Width) set to 3 mm. In the drawing area, a yellow oval with an orange border is being drawn, labeled '花びら ①' (Petal 1). Red arrows and boxes highlight the specific settings and the resulting shape.

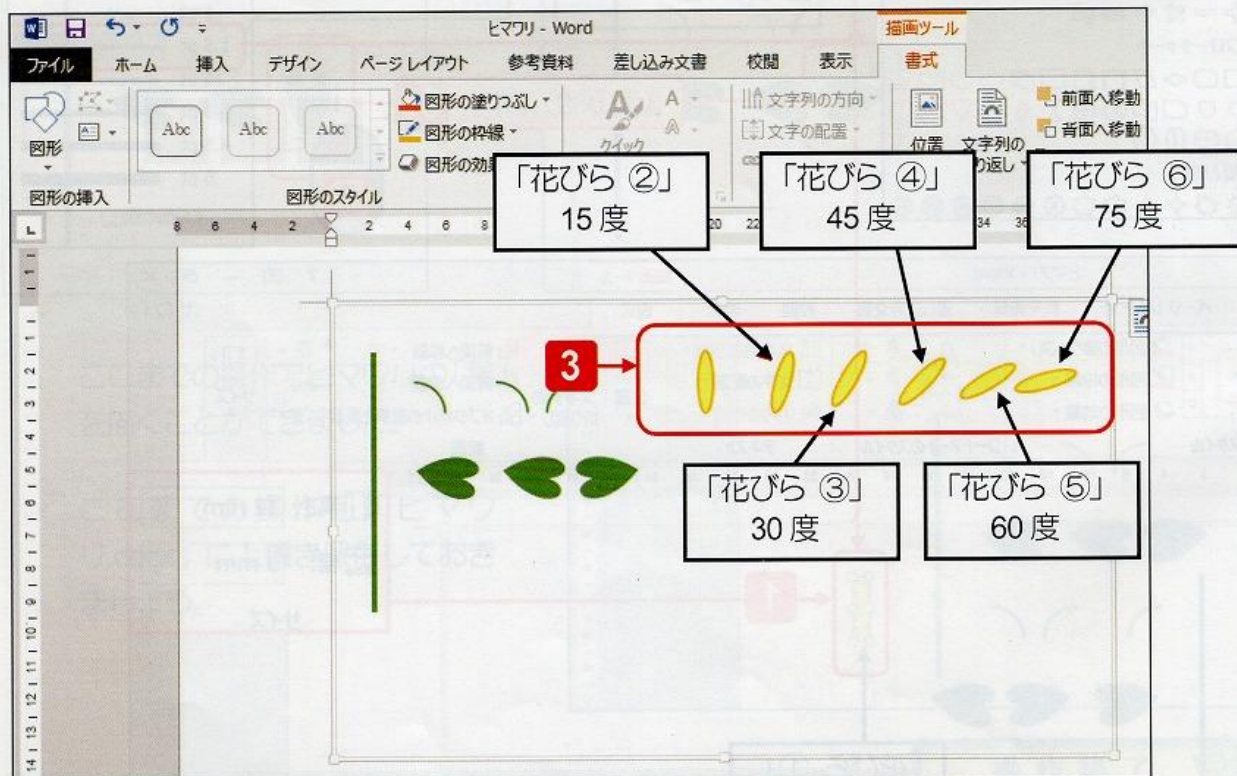
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

- 2** 「花びら ①」が選択されている状態で、Step 1の **17** から **19** までと同様の操作で「花びら ①」を 5 個複製し、「花びら ①」の右横に配置します。それぞれ「花びら ②」、「花びら ③」、「花びら ④」、「花びら ⑤」、「花びら ⑥」とします。



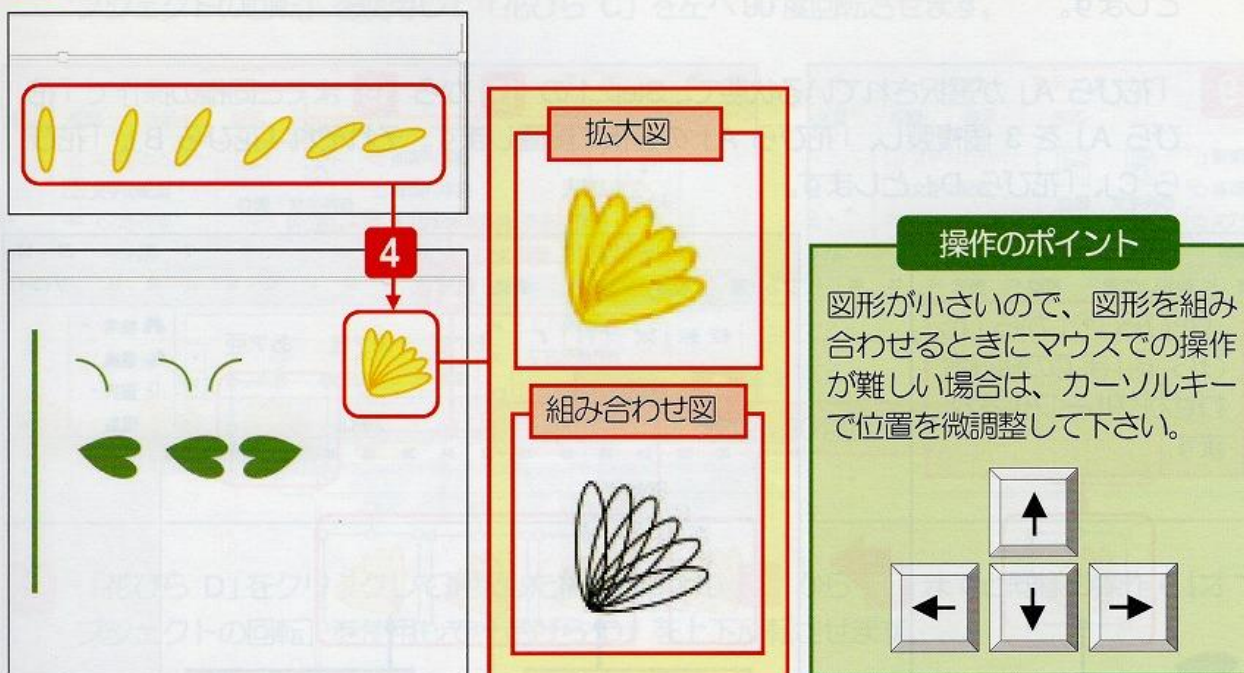
- 3** Step 2の **9** から **16** までと同様の操作で、「花びら ②」から「花びら ⑥」までを次のように回転させます。

[回転角度] 「花びら ②」: 15度 「花びら ③」: 30度 「花びら ④」: 45度
「花びら ⑤」: 60度 「花びら ⑥」: 75度



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

4 次の図を参考に、「花びら ①」から「花びら ⑥」までを組み合わせます。



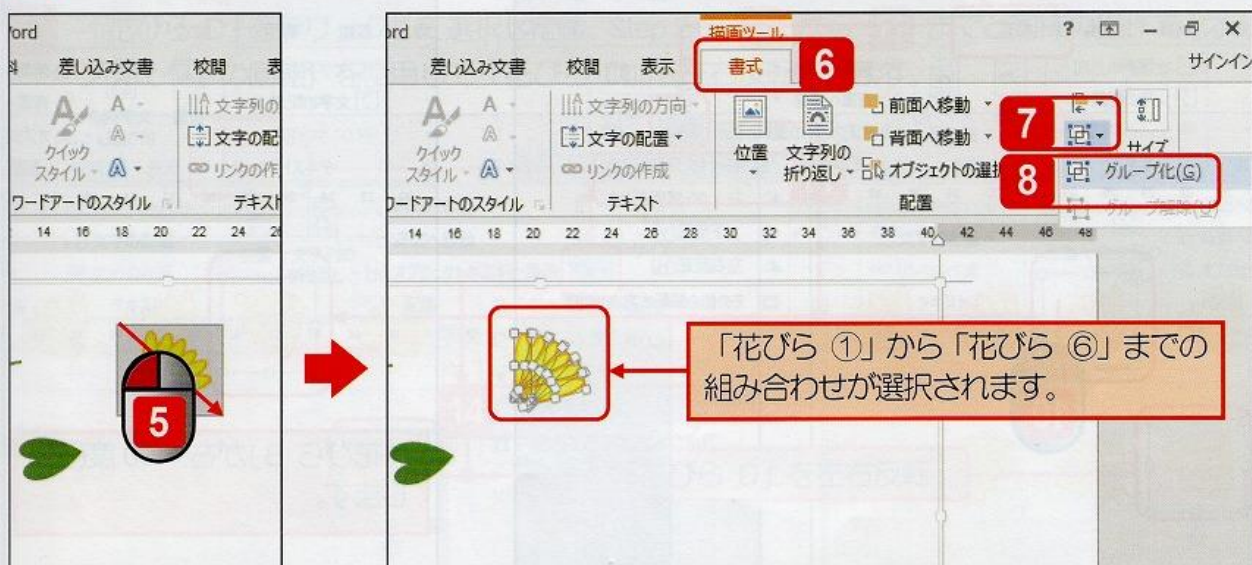
5 「花びら ①」から「花びら ⑥」までの組み合わせを囲むようにドラッグします。

「花びら ①」から「花びら ⑥」までの組み合わせが選択されます。

6 「花びら ①」から「花びら ⑥」までの組み合わせが選択されている状態で、[描画ツール]の[書式]タブをクリックします。

7 [配置]グループにある[オブジェクトのグループ化]をクリックします。

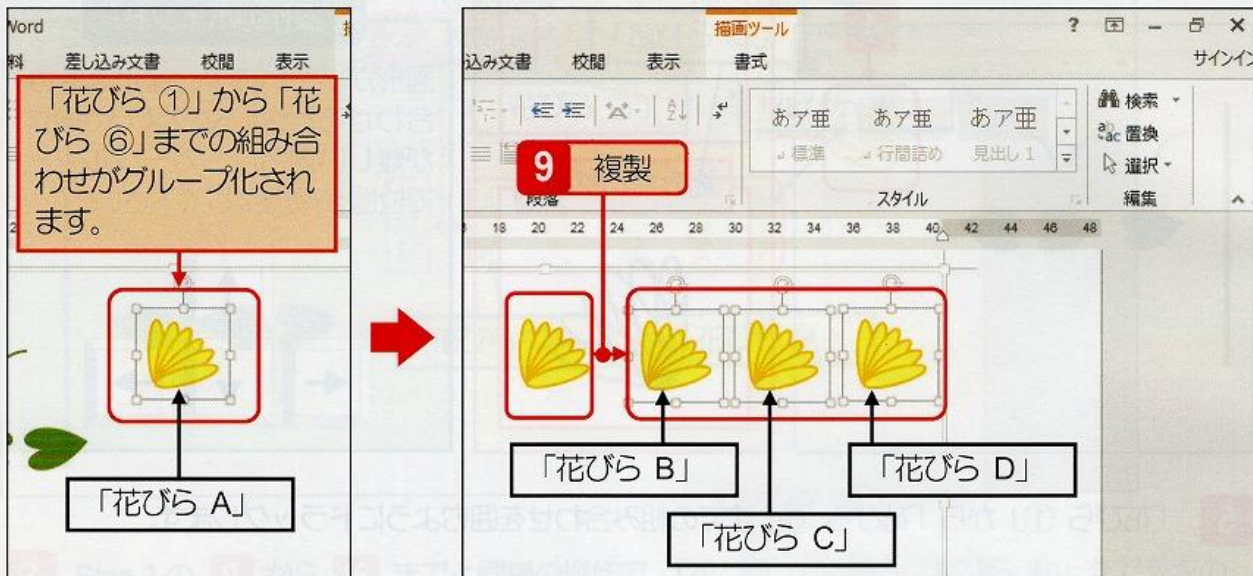
8 表示されるメニューから[グループ化]をクリックします。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

「花びら ①」から「花びら ⑥」までの組み合わせがグループ化されます。これを「花びら A」とします。

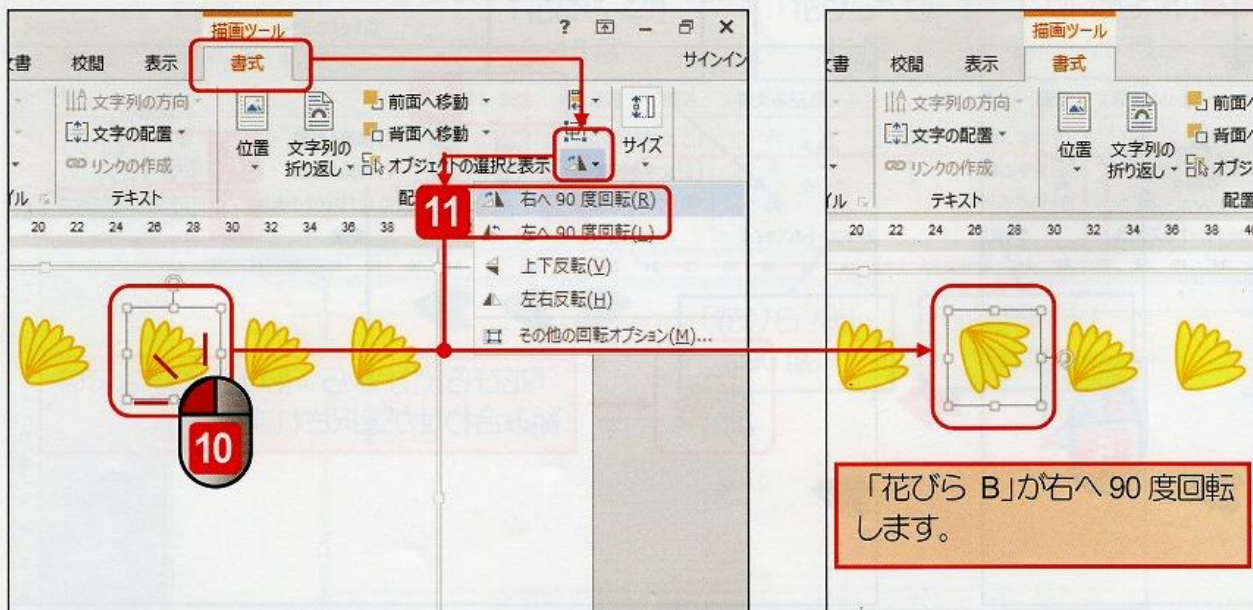
- 9** 「花びら A」が選択されている状態で、Step 1 の **17** から **19** までと同様の操作で「花びら A」を 3 個複製し、「花びら A」の右横に配置します。それぞれ「花びら B」、「花びら C」、「花びら D」とします。



- 10** 「花びら B」をクリックします。

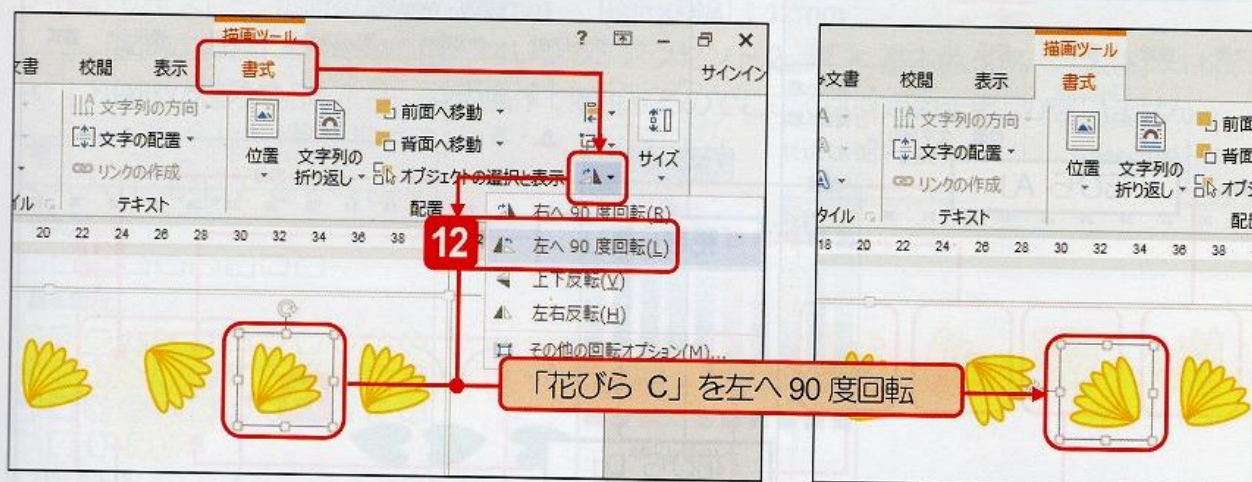
- 11** 「花びら B」が選択されている状態で、Step 2 の **9** から **11** までと同様の操作で [オブジェクトの回転] のメニューを表示した後、[右へ 90 度回転] をクリックします。

「花びら B」が右へ 90 度回転します。

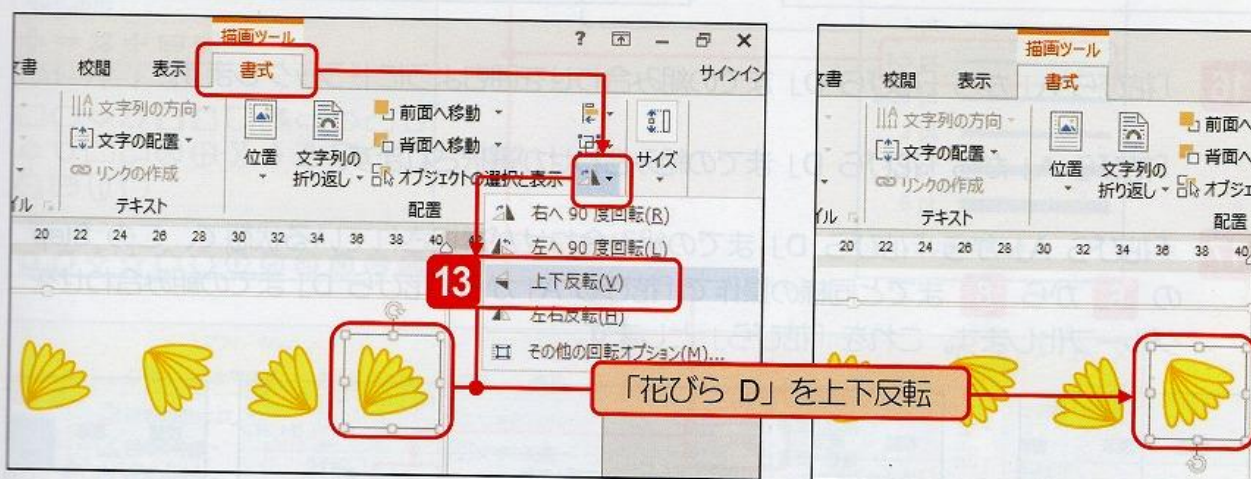


複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

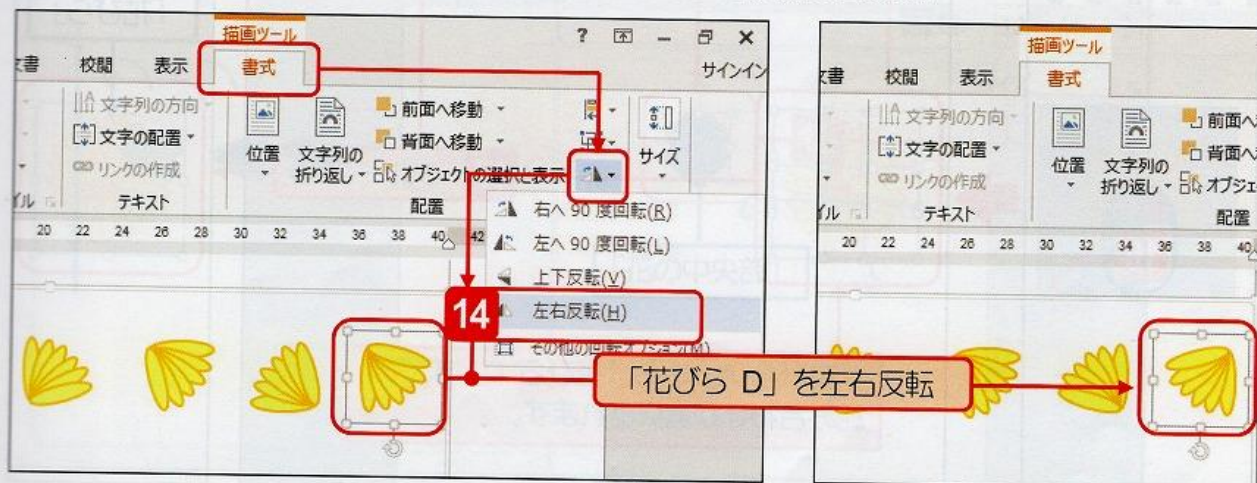
- 12** 「花びら C」をクリックして選択した後、Step 2 の **9** から **11** までと同様の操作で「オブジェクトの回転」を使用して「花びら C」を左へ 90 度回転させます。



- 13** 「花びら D」をクリックして選択した後、Step 2 の **9** から **11** までと同様の操作で「オブジェクトの回転」を使用して「花びら D」を上下反転させます。

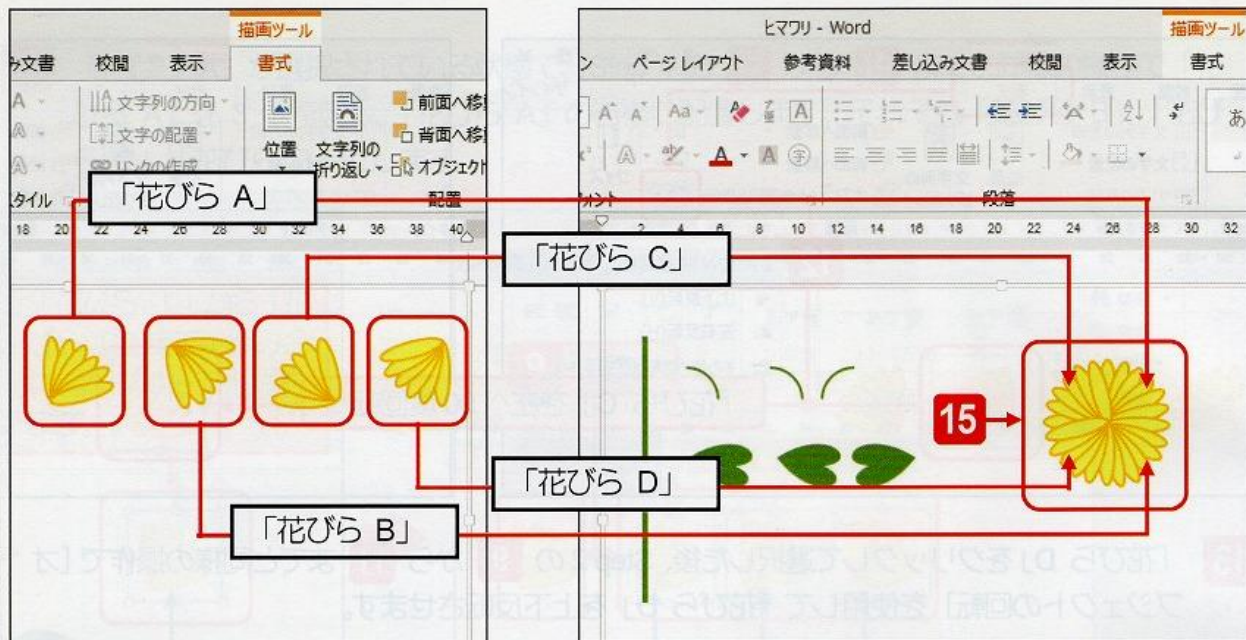


- 14** 「花びら D」をクリックして選択した後、Step 2 の **9** から **11** までと同様の操作で「オブジェクトの回転」を使用して「花びら D」を左右反転させます。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

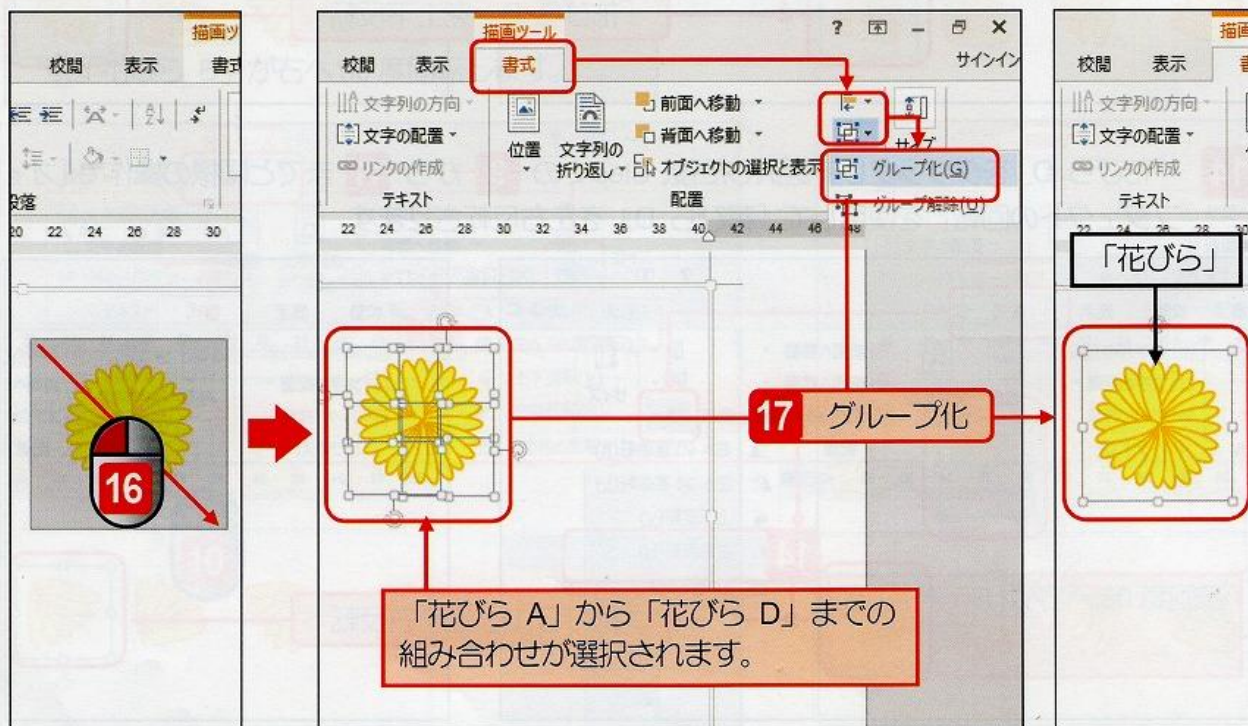
15 次の図を参考に「花びら A」から「花びら D」までを組み合わせます。



16 「花びら A」から「花びら D」までの組み合わせを囲むようにドラッグします。

「花びら A」から「花びら D」までの組み合わせが選択されます。

17 「花びら A」から「花びら D」までの組み合わせが選択されている状態で、この Step の **6** から **8** までと同様の操作で「花びら A」から「花びら D」までの組み合わせをグループ化します。これを「花びら」とします。



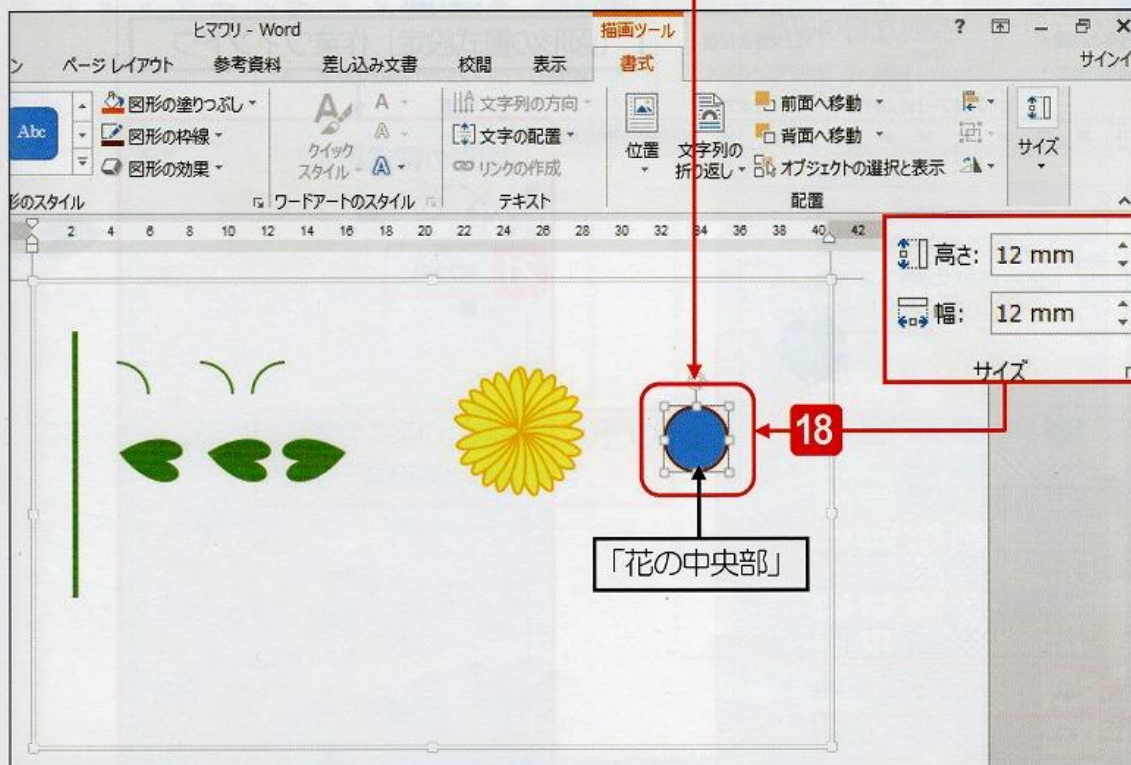
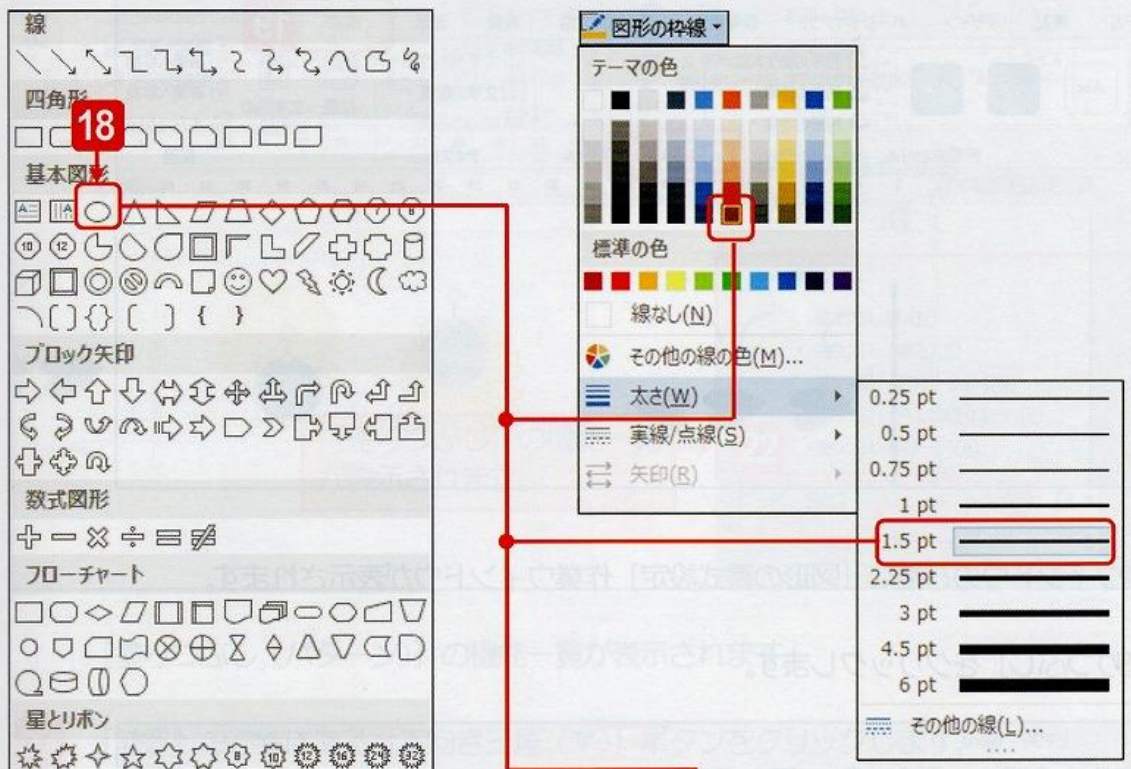
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

18 「花びら」の右横に [基本図形] セクションにある [円/楕円] を使用して、次の設定の円を描きます。これを「花の中央部」とします。

[サイズ] - [図形の高さ] : 12mm [図形の幅] : 12mm

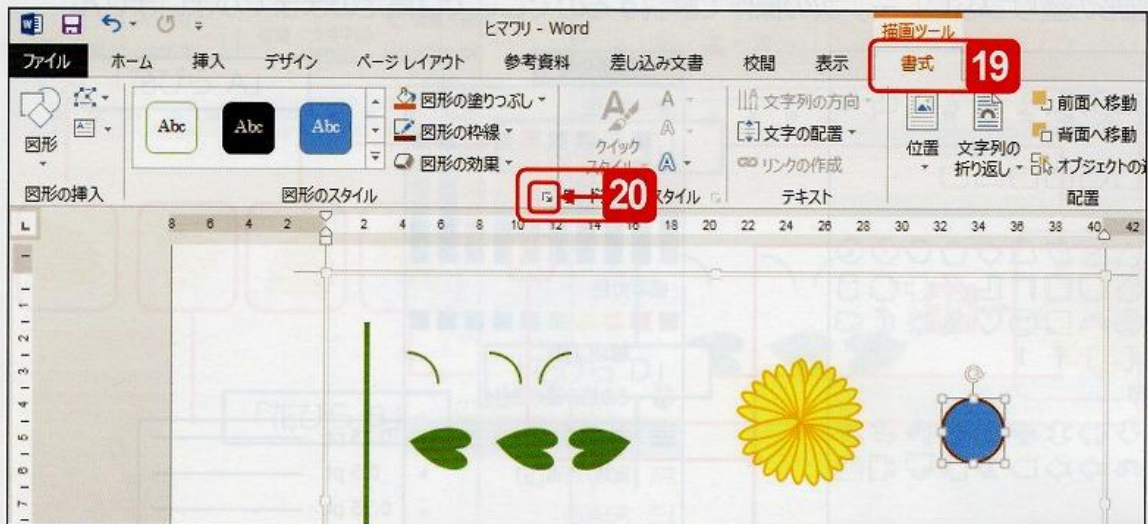
[図形の枠線] - [枠線の色] : オレンジ、アクセント 2、黒 + 基本色 50% [太さ] : 1.5pt

[図形の塗りつぶし] - 次の操作で解説するのでここでは既定のままでかまいません。



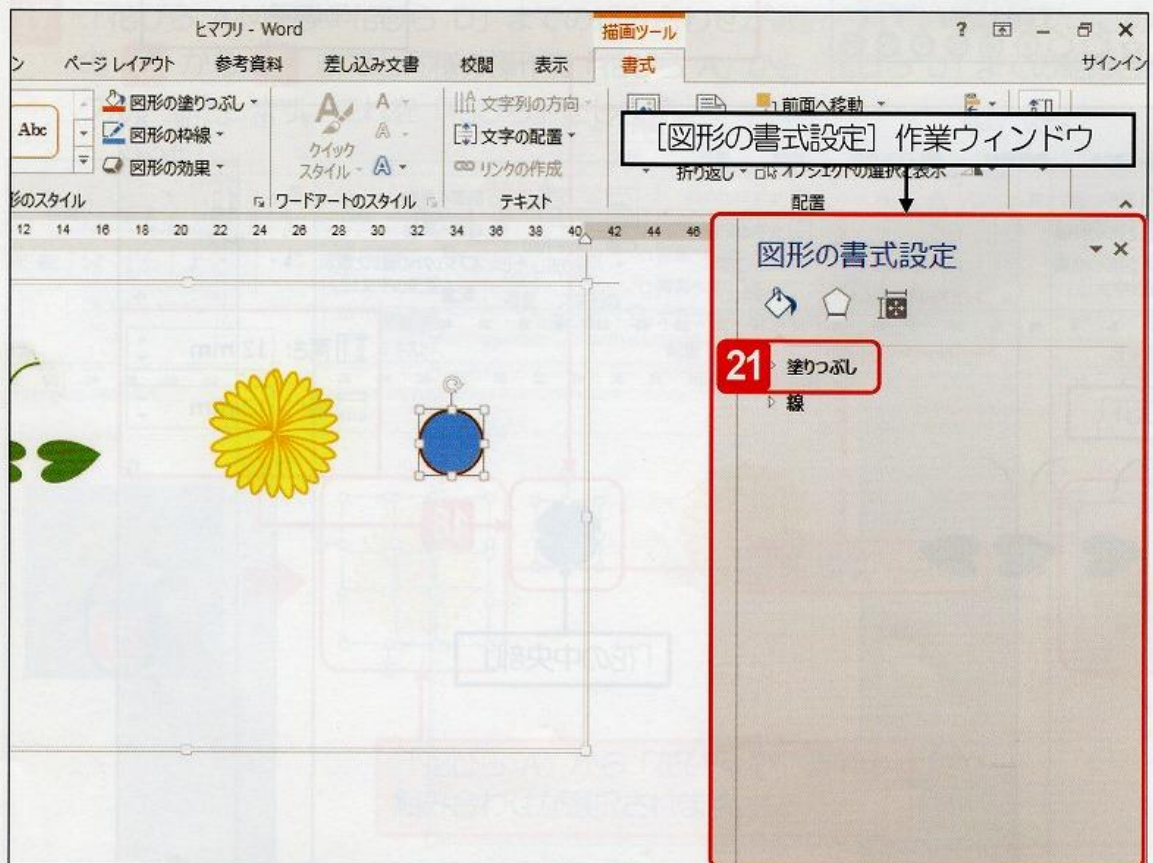
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

- 19 「花の中央部」が選択されている状態で、[描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 20 [図形のスタイル] グループの右端にある [図形の書式設定] 作業ウィンドウを表示するボタンをクリックします。



編集ウィンドウの右端に [図形の書式設定] 作業ウィンドウが表示されます。

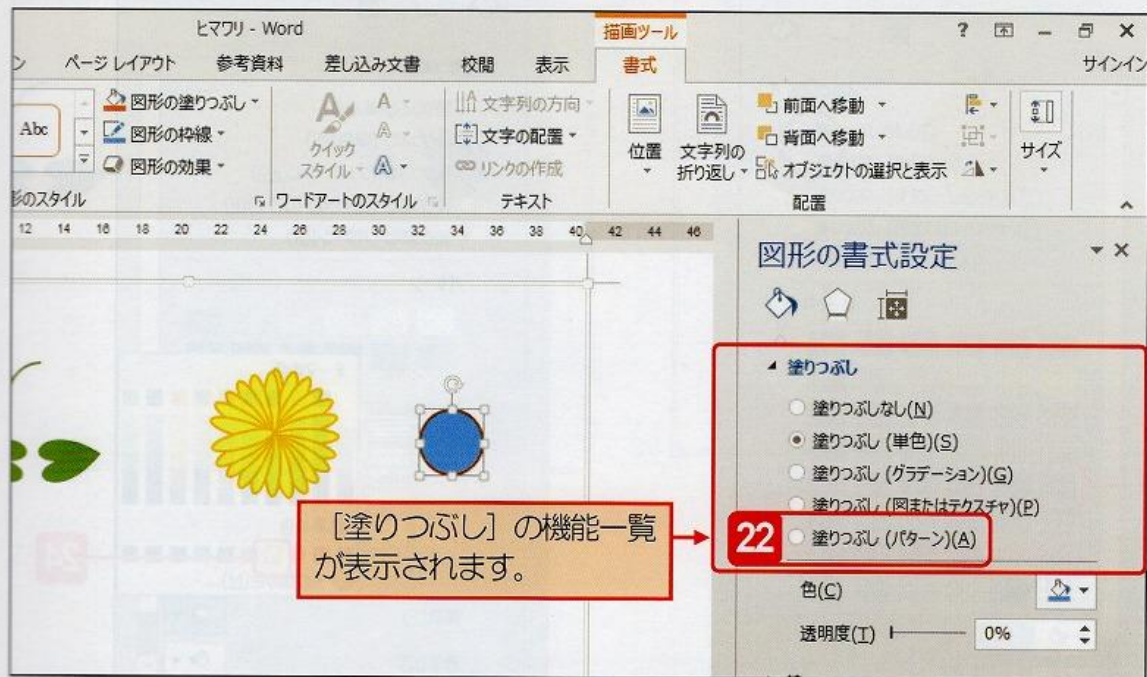
- 21 [塗りつぶし] をクリックします。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

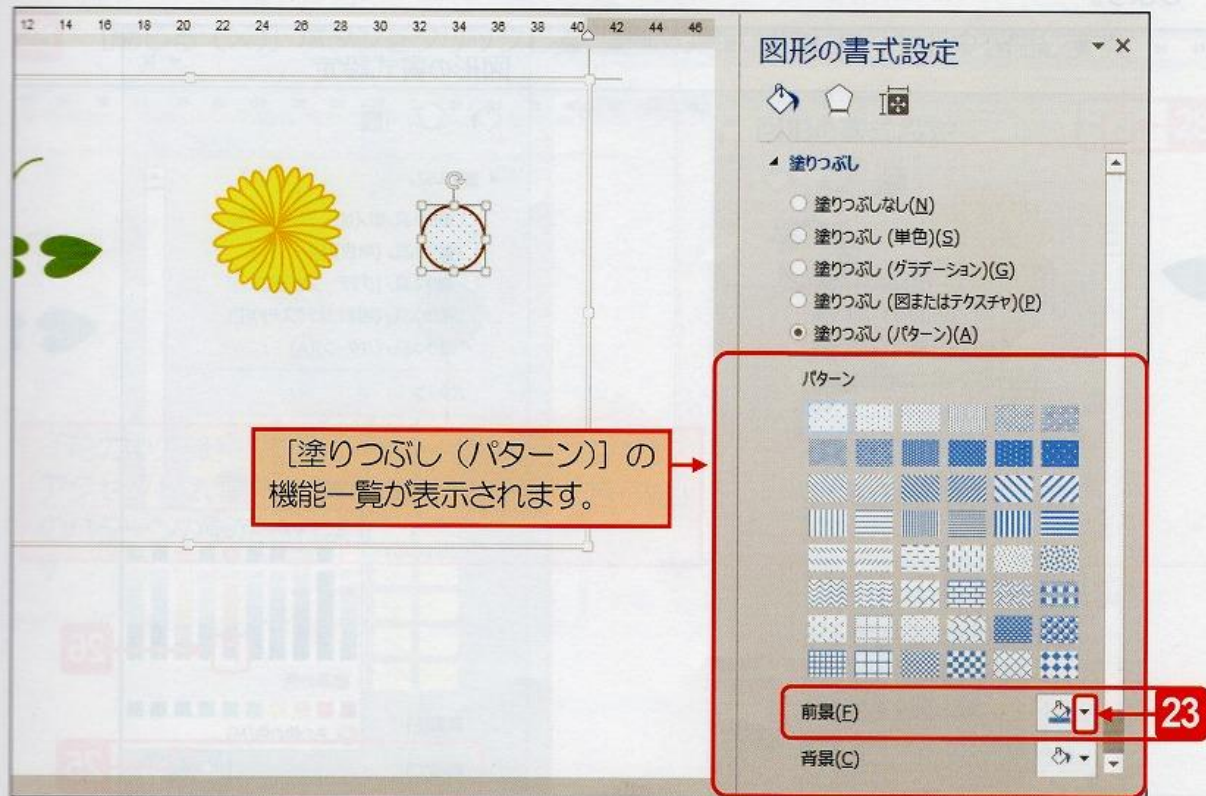
[塗りつぶし] の機能一覧が表示されます。

22 [塗りつぶし (パターン)] をクリックします。



[塗りつぶし (パターン)] の機能一覧が表示されます。

23 [前景] の右端にある [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

24 表示されるカラーパレットから [黄] をクリックします。



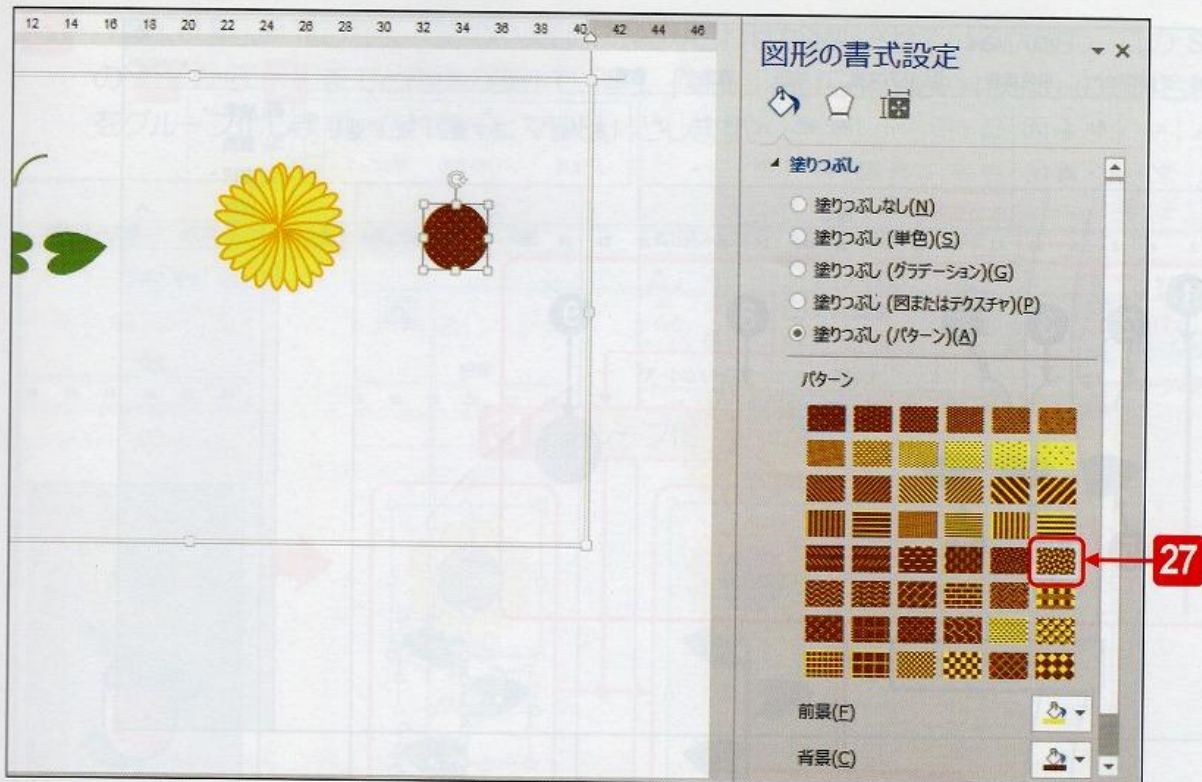
25 [背景] の右端にある [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。

26 表示されるカラーパレットから [オレンジ、アクセント 2、黒 + 基本色 50%] をクリックします。



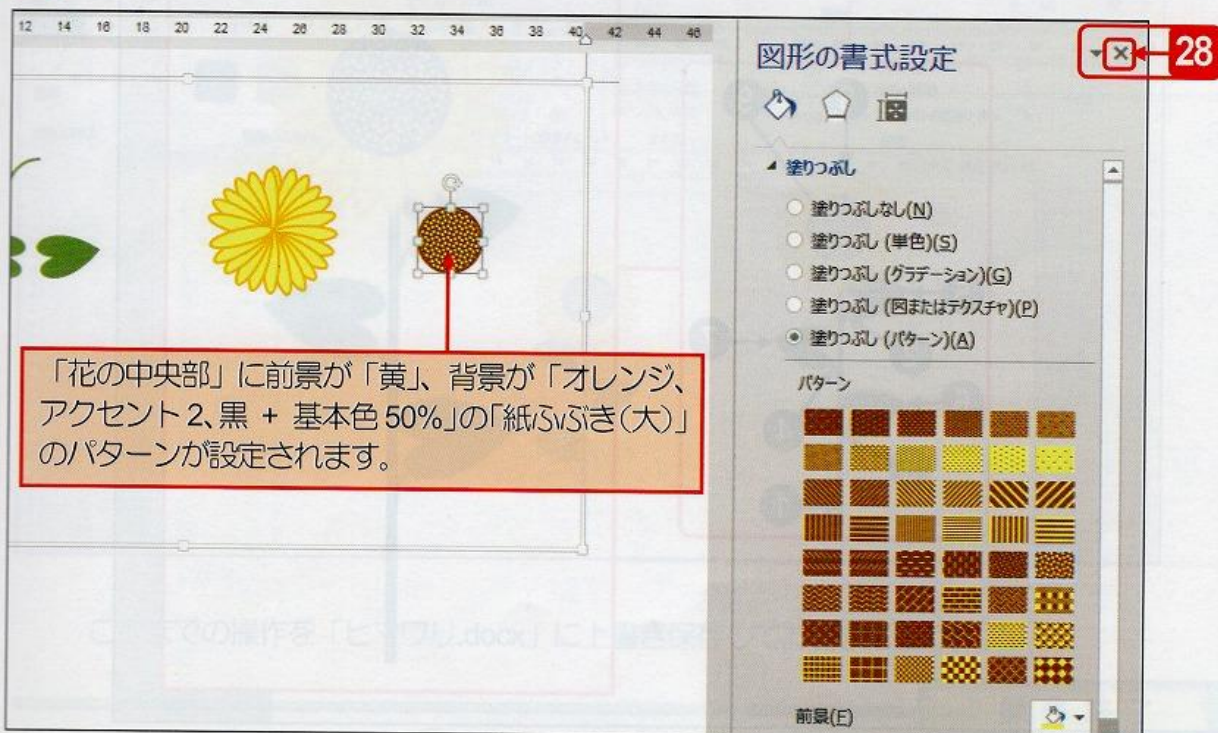
複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

27 パターンの一覧メニューから「紙ふぶき (大)」をクリックします。



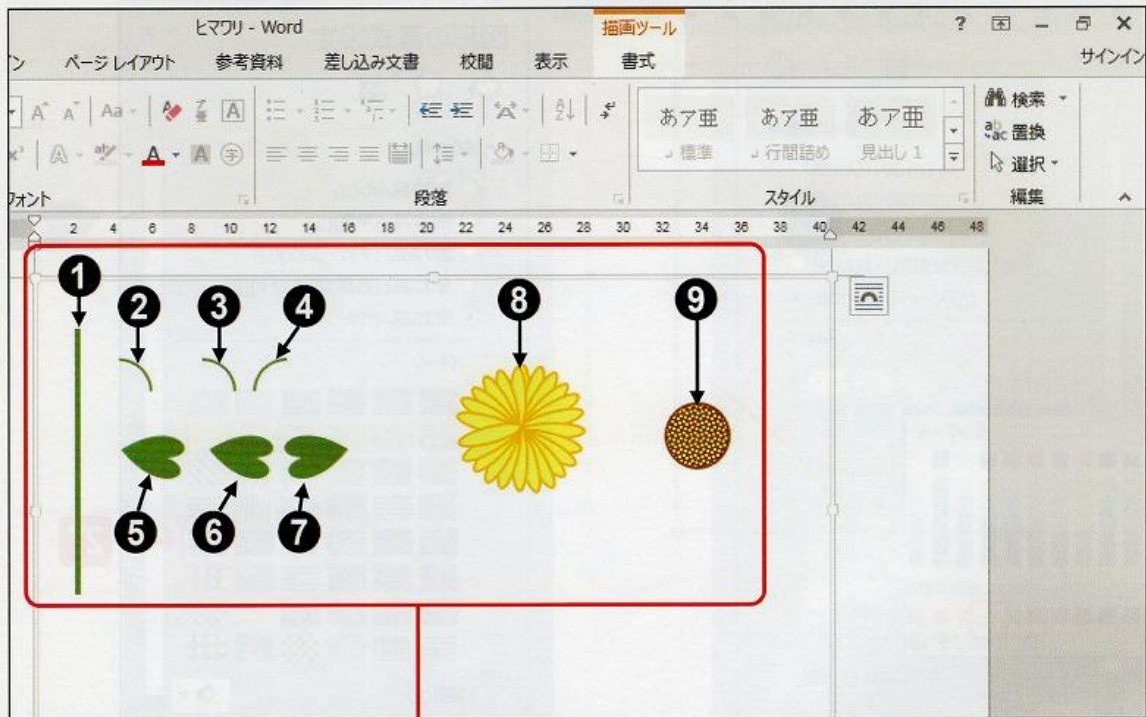
「花の中央部」に前景が「黄」、背景が「オレンジ、アクセント 2、黒 + 基本色 50%」の「紙ふぶき (大)」のパターンが設定されます。

28 [閉じる (X)] ボタンをクリックして [図形の書式設定] ウィンドウを閉じます。

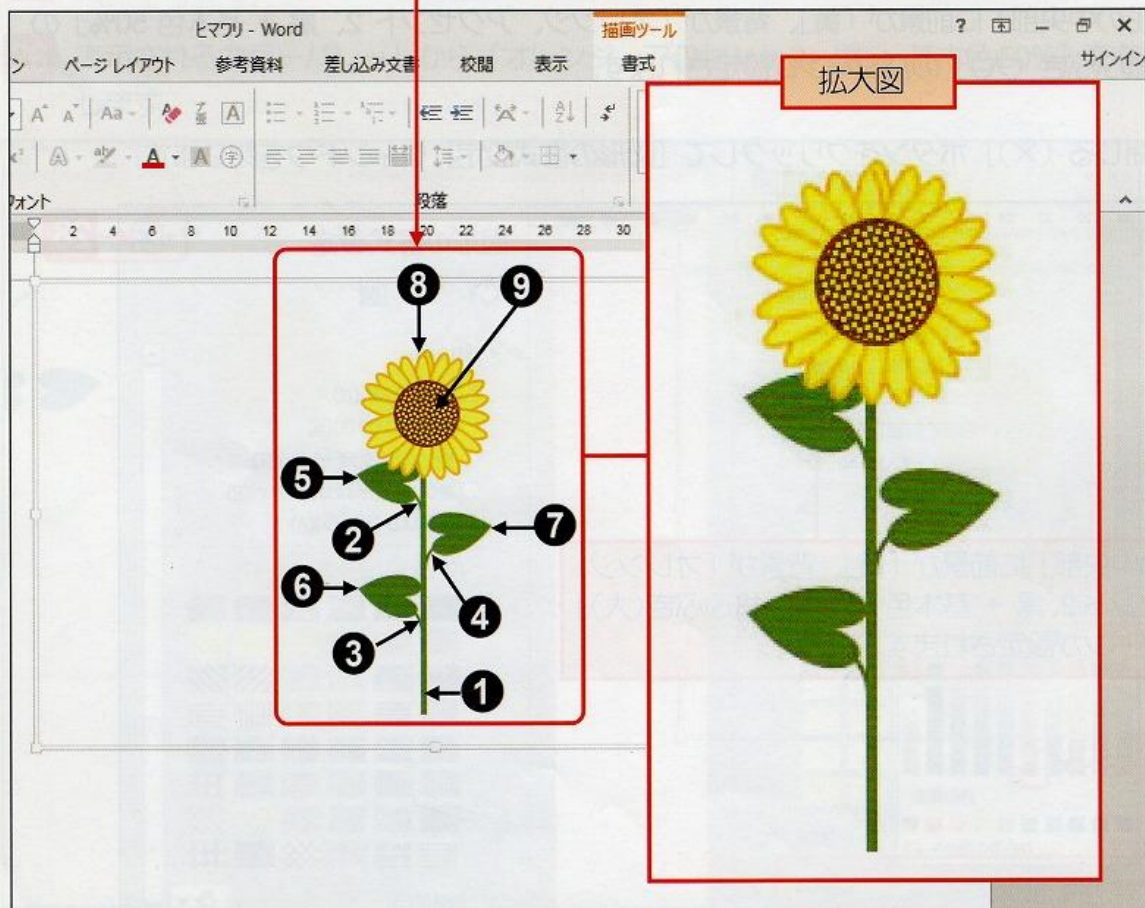


複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

29 次の図を参考に「茎」、「葉」、「花びら」、「花の中央部」を組み合わせます。



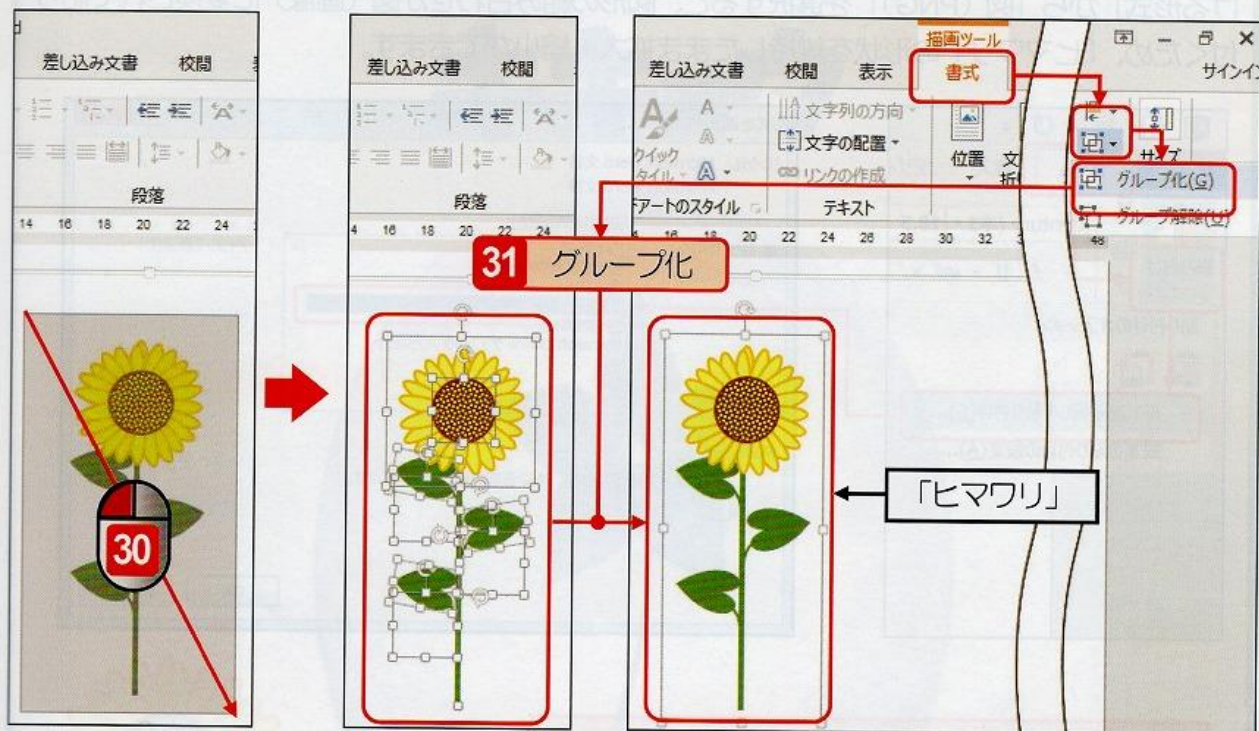
29 組み合わせ



複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

30 「茎」、「葉」、「花びら」、「花の中央部」の組み合わせを囲むようにドラッグします。

31 「茎」、「葉」、「花びら」、「花の中央部」の組み合わせが選択されている状態で、この Step の **6** から **8** までと同様の操作で「茎」、「葉」、「花びら」、「花の中央部」の組み合わせをグループ化します。これを「ヒマワリ」とします。



ここまでの操作で「ヒマワリ」を描くことができました。



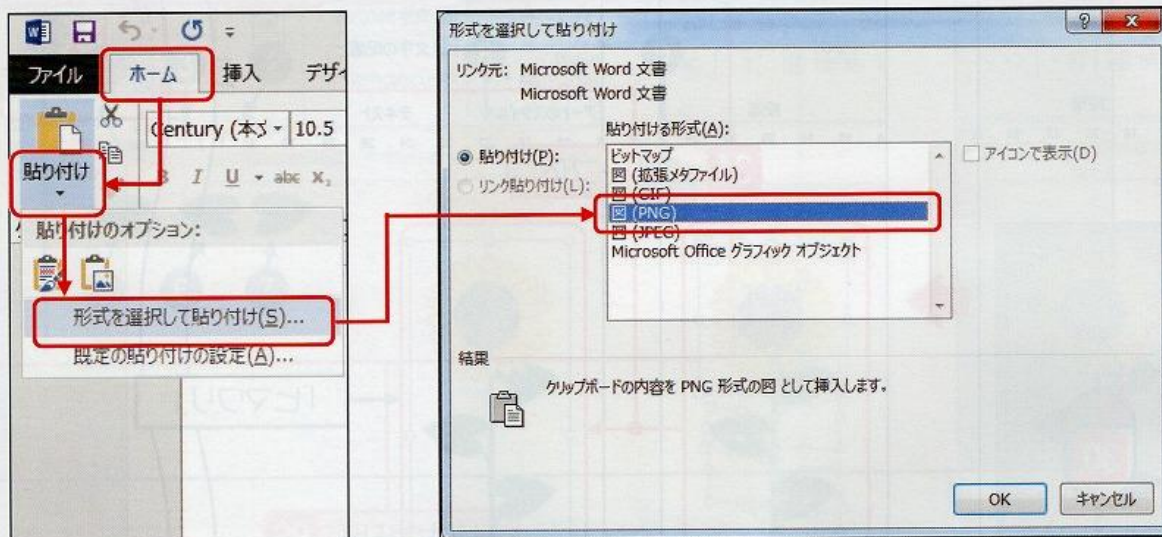
ここまでの操作を「ヒマワリ.docx」に上書き保存しておきましょう。

操作終了

複製厳禁-個人の学習用としてのみ使用してください。

参考：描画した「ヒマワリ」の利用方法 PNG形式の図に変換

「ヒマワリ」をクリップアート（挿絵）として利用するときには、「ヒマワリ」をコピーした後、[ホーム] タブの [クリップボード] グループにある [貼り付け] の [形式を選択して貼り付け] をクリックすると表示される [形式を選択して貼り付け] ダイアログボックスの [貼り付ける形式] から [図 (PNG)] を選択すると、図形の組み合わせが図（画像）に変換されて貼り付くため、「ヒマワリ」の形状を維持したまま拡大・縮小ができます。



図形の組み合わせを PNG 形式の図に変換

